

中期事業計画

【第6次瀬戸市総合計画 令和3年度 実施計画】

瀬戸市

目次

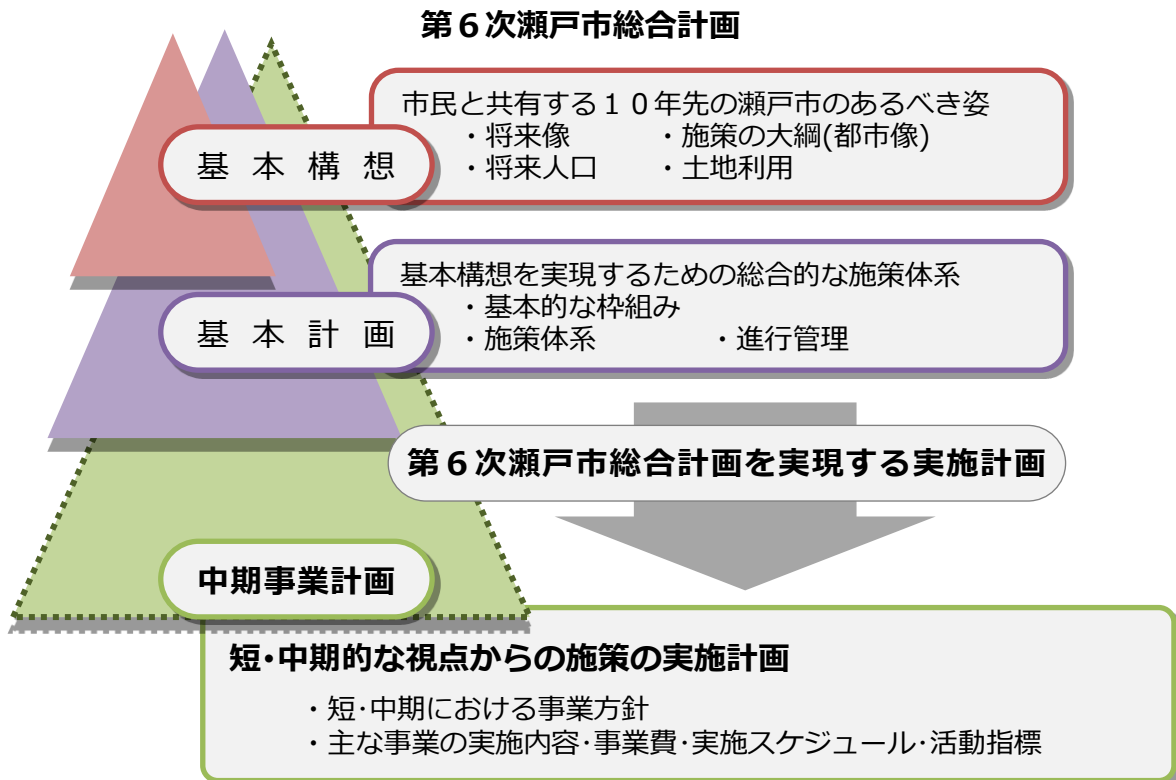
1. 序論	1
(1) 中期事業計画の構成	1
(2) 第6次瀬戸市総合計画の将来像・都市像	1
(3) 中期事業計画の視点	2
(4) 政策目標の設定	3
(5) SDGsの推進	4
2. 施策体系と事業	5
(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系	5
(2) 重点事業一覧	7
3. 都市像ごとの政策・施策展開	11
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	11
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	15
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	19
4. 中期事業計画の財政計画	23
5. 中期事業計画の政策・事業評価	25
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	27
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	45
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	61
6. 真に効果のある障害者施策の実施について	75
7. 行政サービスの向上と公共施設等の総合管理	77
(1) 行政サービスの向上と施策の効果的な推進	77
(2) 公共施設等の総合管理	87
8. 中期事業計画の主要事業	89
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	89
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	90
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	92
行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化	93

1. 序論

(1) 中期事業計画の構成

中期事業計画は、第6次瀬戸市総合計画の実施計画として、総合計画で定める将来像の実現及び都市像の達成に向けて実施する政策の展開方向を取りまとめ、政策において具体的に実施する事業ごとに事業費、活動指標を掲げています。

また、計画期間は3ヵ年とし、計画期間の財政見通しを歳入歳出計画として示します。



(2) 第6次瀬戸市総合計画の将来像・都市像

第6次瀬戸市総合計画では、瀬戸市が、市民にとって暮らしたい、企業にとって活動したいと思われるまちへと、瀬戸市の持つ魅力を「まちの誇り」として世界に発信しながら、未来に向けて新しく変わっていくことを目指し、「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を将来像に掲げています。

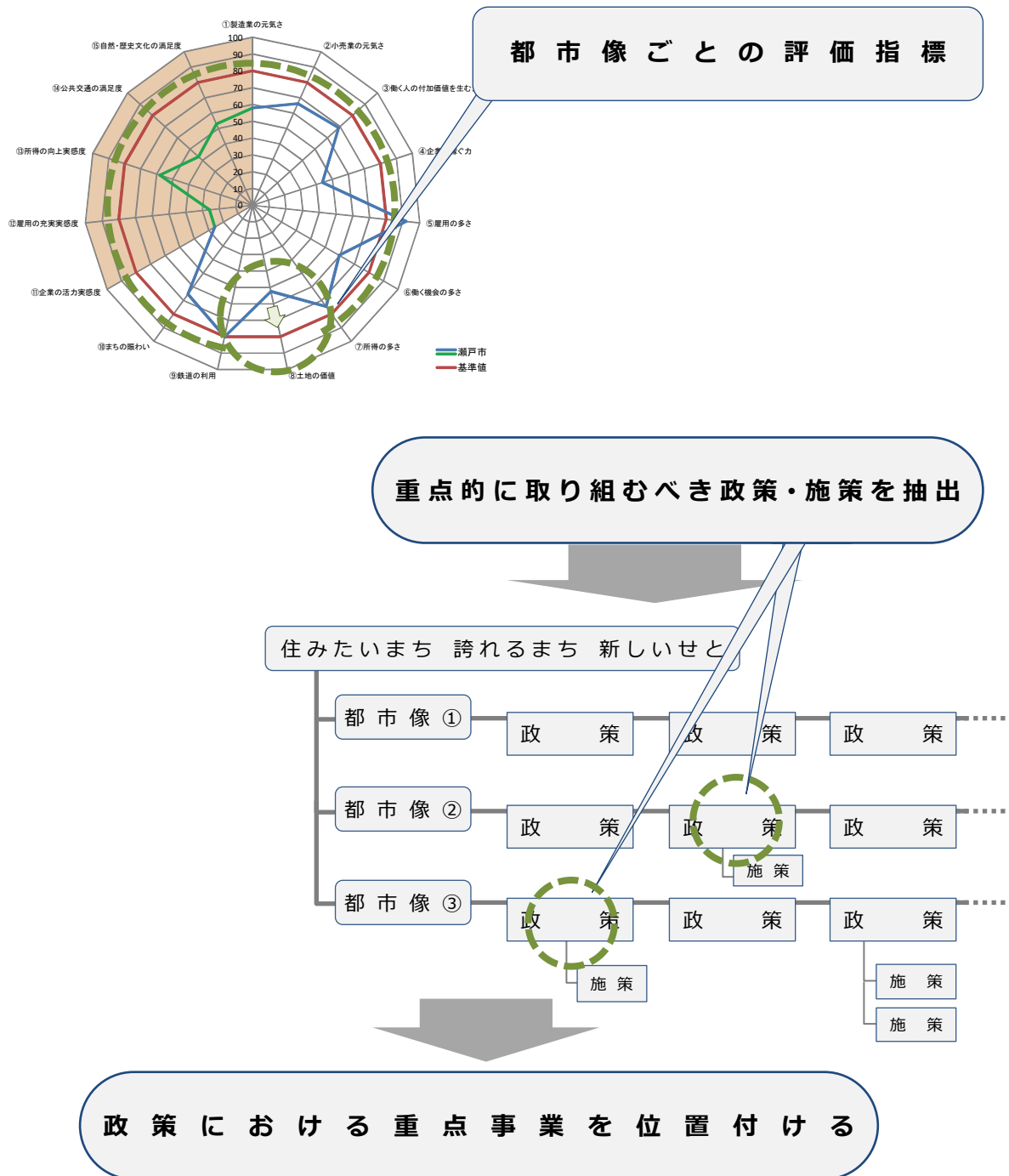
そして、この将来像を実現するため、具体的に達成を目指す都市の姿として、3つの都市像を掲げています。

将来像	住みたいまち 誇れるまち 新しいせと
都市像①	活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち
都市像②	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち
都市像③	地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

(3) 中期事業計画の視点

将来像と都市像ごとに掲げた、社会や経済、都市環境の状況、市民の実感などの都市の実態を評価する数値指標をもとに、3年間の短・中期において、重点的に取り組むべき第6次瀬戸市総合計画の政策・施策を抽出します。

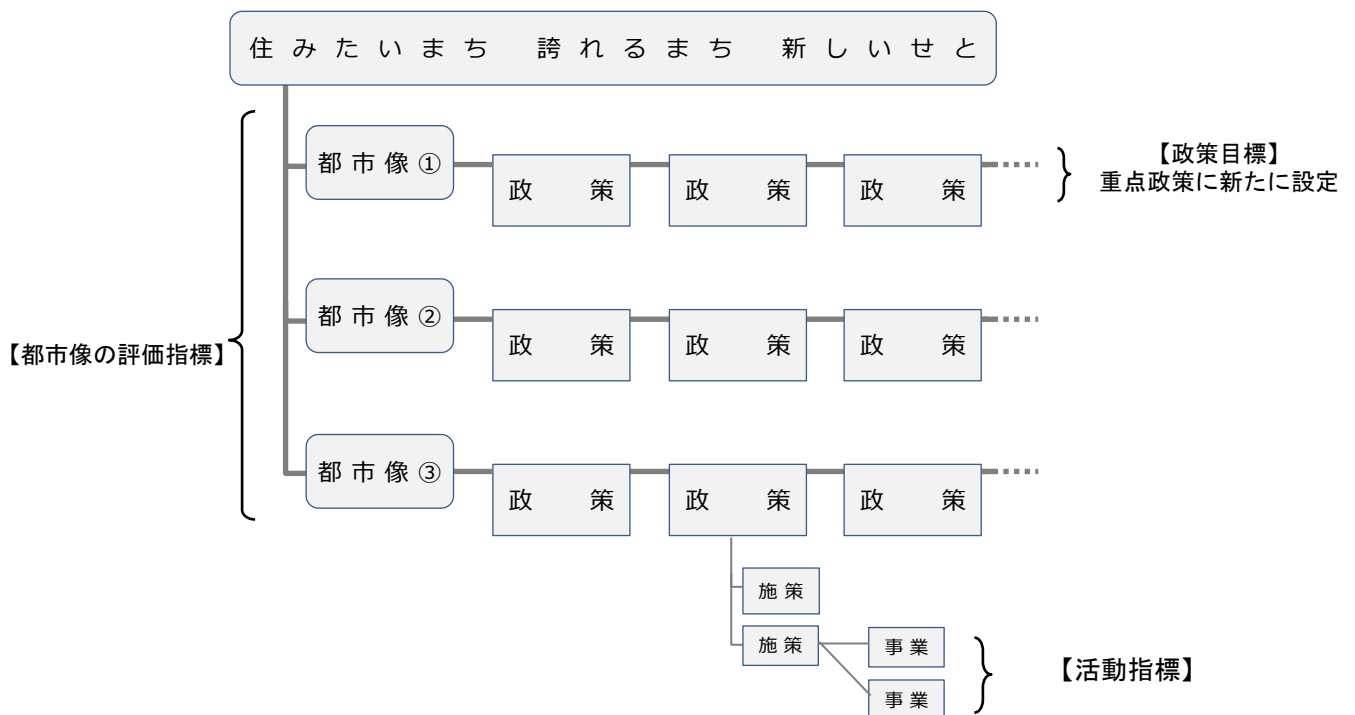
中期事業計画では、それらの抽出した政策・施策において、重点的に取り組む事業（重点事業）を位置付けます。



(4) 政策目標の設定

第6次瀬戸市総合計画の開始から3年が経過し、今後の取組みを効果的なものとする
ことはもちろん、これまで以上に市民にわかりやすくお知らせすることが必要である
と考えます。

このことから、取組みの成果を分かりやすく示すことを目的として、「都市像の評価
指標」と「活動指標」の間に重点政策に係る評価が可能となる「政策目標」を中期事
業計画（令和3年度実施計画）から掲げます。



(5) SDGsの推進

持続可能な開発目標（SDGs）とは、「Sustainable Development Goals（サステナブル ディベロップメント ゴールズ）」の略であり、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに「持続可能でよりよい世界を目指す国際目標」です。

2030年までに達成を目指す17のゴールと169のターゲットから構成されており、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを目標として掲げています。

第6次瀬戸市総合計画における瀬戸市民が共有する10年先のビジョンである将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」実現に向けた取組みの方向性は、持続可能な都市づくりであり、SDGsの理念と軌を一にするものです。

このことから、中期事業計画における重点政策に、SDGsで目指す17のゴールを位置づけ、SDGsの推進についても一体的に進めることで、「持続可能でより良い世界の実現」につなげていきます。

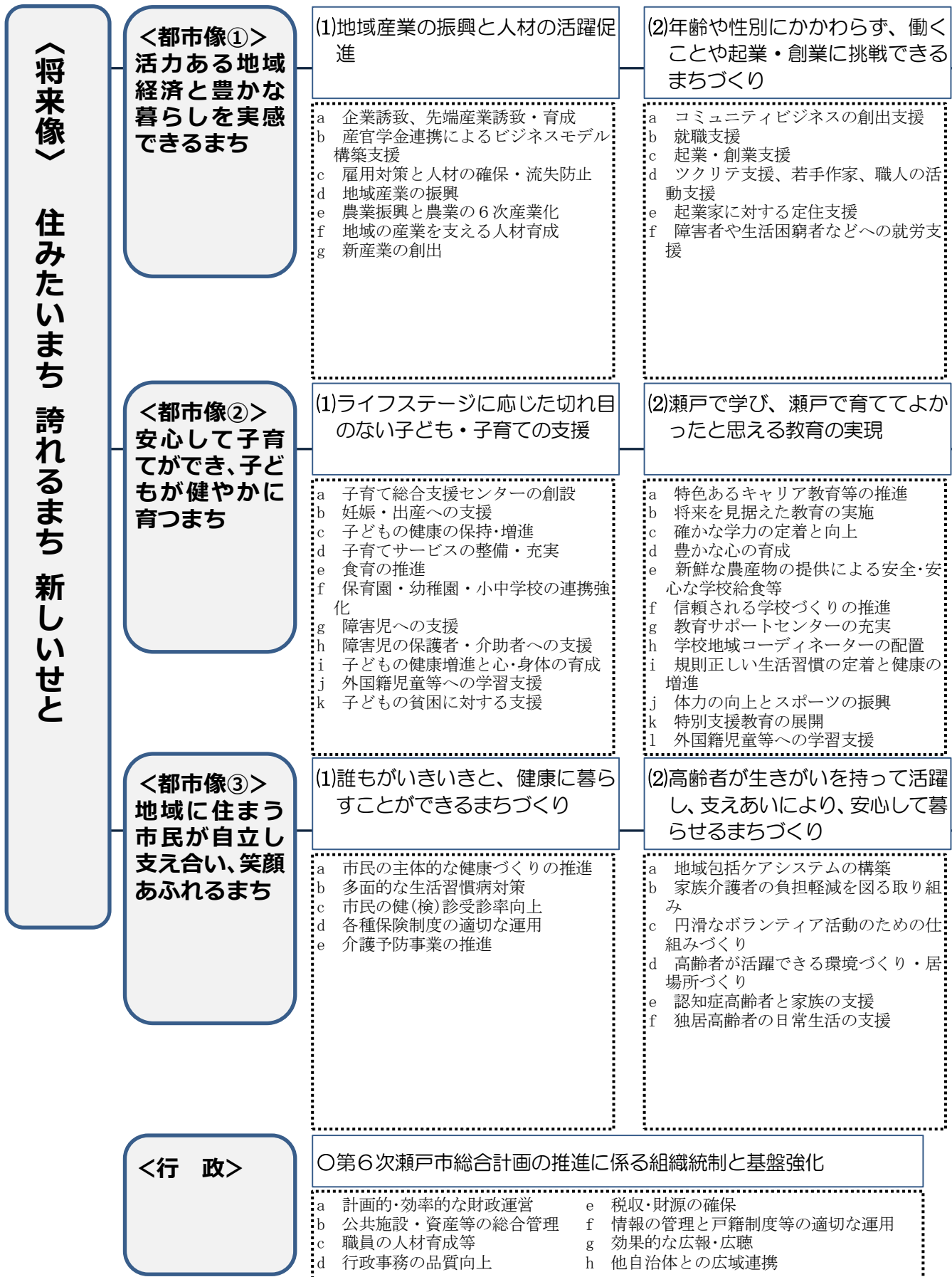
●SDGsの17のゴールについて

SDGsの17のゴールは、以下のとおりです。



2. 施策体系と事業

(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系



(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

- a 観光産業の振興
- b 瀬戸らしい“暮らし”の創出
- c 市内外への「シティプロモーション」の展開
- d 戦略的な広報の推進
- e 陶磁器産業のブランド化
- f 姉妹都市などの都市間交流の促進

(3)多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

- a 地域住民と学校との連携
- b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援
- c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出
- d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援
- e 家庭教育の充実
- f 地域とともにある学校づくり
- g 子どもの健やかな心と身体の育成
- h 婚活支援

(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- a 地域生活支援事業の効果的な実施
- b 福祉総合相談窓口の充実
- c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり
- d 地域力向上に向けた活動の推進・支援
- e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み
- f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり
- g 生活困窮者の自立に向けた支援
- h 市民活動の推進と拡充への支援

(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり

- a 子育てサービスの整備・充実
- b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進
- d 高齢者人材の活躍支援
- e 各種セーフティネット整備・充実
- f 働く世代に対する健康増進

(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進

- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開
- b 市民自らが情報を発信できる体制づくり
- c 移住・定住支援・総合相談
- d 3世代同居・近居の促進
- e 中心地区への住み替え支援

(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み
- b 地域清掃・環境美化
- c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬
- d し尿処理施設の適正な管理運営
- e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営
- f 消費生活センターの運営
- g 火災予防体制の充実
- h 消防・救急体制の充実
- i 地域防災力の向上
- j 防犯・交通安全の推進
- k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進

(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備
- b 道路・河川施設等の適切な維持管理
- c 地域資源を活かした都市景観の形成
- d 地域経済を支える有効な土地利用
- e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり
- f 名古屋市へのアクセスの向上
- g 公共交通ネットワークの再構築
- h ICT推進のための基盤整備

(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理
- b 面的整備事業による新たなまちづくり
- c コンパクトシティの推進
- d 鉄道駅のバリアフリー化
- e ユニバーサルデザインの推進
- f 水や緑との触れあいの場の創出
- g 自然環境の保護・保全
- h 安全で安心な水の供給
- i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理
- j 汚水処理人口普及率の向上
- k 空き家活用・解体等の支援

(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり

- a 生涯学習の推進
- b 図書館サービスの充実
- c 生涯スポーツの振興
- d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用
- e 郷土の祭や伝統・文化の継承
- f 文化芸術活動の支援や奨励
- g 多文化共生社会の推進
- h 姉妹都市などの都市間交流の促進

(2) 重点事業一覧

都市像	政策	施策	事業名	事業費 (3カ年)	主な関連施策	担当課	頁
<都市像①>活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち							
<政策1>地域産業の振興と人材の活躍促進							
<施策a>企業誘致、先端産業誘致・育成							
			企業立地促進奨励金	823,480千円	①-1a ①-1b、①-1c	産業政策課	28
			I T・クリエイティブ企業等誘致補助金	6,900千円	①-1a ①-1c	産業政策課	28
<施策d>地域産業の振興							
			地域産業振興	31,986千円	①-1d ①-1a、①-1c	産業政策課	29
			市内企業再投資促進補助金	405,000千円	①-1d ①-1a、①-1c	産業政策課	29
			せとまち人材応援助成金	15,120千円	①-1d ①-1c、①-1f、①-2b	産業政策課	30
<施策e>農業振興と農業の6次産業化							
			アグリカルチャー推進	10,899千円	①-1e ①-2c、②-2e	産業政策課	30
<施策f>地域の産業を支える人材育成							
			次世代クリエイター育成	15,000千円	①-1f ②-2b、②-2d	情報政策課	31
			まるっとミュージアム推進 (愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー等)	8,000千円	①-1f ①-3a、①-3c、②-2d、 ②-4a、③-5e	まるっとミュージアム課	31
<政策2>年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり							
<施策c>起業・創業支援							
			起業・創業支援	6,600千円	①-2c ①-1d、①-1f、①-2a、 ①-2d	ものづくり商業振興課	34
			中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	12,500千円	①-2c ①-1d、①-2a、①-2d	ものづくり商業振興課	34
<施策d>ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援							
			ツクリテ支援	32,664千円	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e、 ①-3c、①-3d	ものづくり商業振興課	35
			ツクリテ支援補助金	5,400千円	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e、 ②-5k	ものづくり商業振興課	35
<政策3>地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開							
<施策a>観光産業の振興							
			日本遺産魅力発信推進	2,883千円	①-3a ①-1d、①-3c、①-3d、 ①-3e、①-3f、③-5d	ものづくり商業振興課	38
			まるっとミュージアム推進	102,167千円	①-3a ①-1f、①-3c、②-2d、 ②-4a、③-5e	まるっとミュージアム課	38
<施策c>市内外への「シティプロモーション」の展開							
			シティプロモーション推進	19,109千円	①-3c ②-4b	シティプロモーション課	39
			ふるさと納税推進	141,510千円	①-3c	政策推進課	39
<施策e>陶磁器産業のブランド化							
			瀬戸焼振興	33,251千円	①-3e ①-1d、①-1f、①-3b、 ①-3d	ものづくり商業振興課	40
<政策5>市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備							
<施策a>広域ネットワークを形成する幹線道路の整備							
			幡中南菱野線整備	170,000千円	①-5a	建設課	42
			陣屋線整備	691,556千円	①-5a	建設課	42
<施策e>拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり							
			公共交通維持・活性化	495,577千円	①-5e ①-5g	都市計画課	43

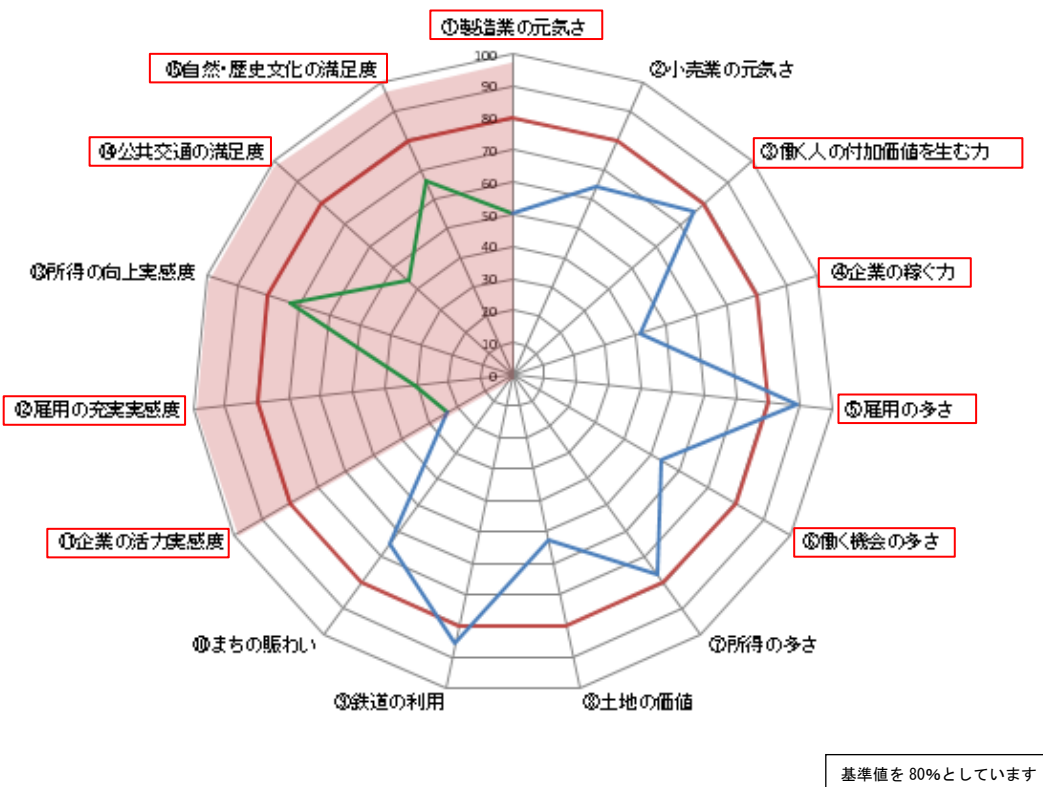
都市像	政策	施策	事業名	事業費 (3カ年)	主な関連施策	担当課	頁
<都市像②>安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち							
<政策1>ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援							
<施策a>子育て総合支援センターの創設							
			子育て総合支援センター運営	1,377千円	②-1a ②-1d、②-3c、②-4a	こども未来課	46
			子ども・若者センター運営	60,346千円	②-1a ②-1i、②-1k、②-3d	こども未来課	46
<施策b>妊娠・出産への支援							
			産前・産後支援	1,539千円	②-1b	健康課	47
			一般不妊治療費等助成金	6,000千円	②-1b	健康課	47
			不育症治療費等助成金	900千円	②-1b	健康課	48
<施策c>子どもの健康の保持・増進							
			児童生活習慣病対策	405千円	②-1c ②-2i、②-3g、③-1b	健康課	48
<施策d>子育てサービスの整備・充実							
			放課後学級運営	216,918千円	②-1d ①-4a	こども未来課	49
			児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	630,135千円	②-1d ①-4a	こども未来課	49
			小規模保育事業所運営費等補助金	12,629千円	②-1d ①-4a	保育課	50
			休日保育	18,000千円	②-1d ①-4a	保育課	50
			民間保育所運営費補助金	471,521千円	②-1d ①-4a	保育課	51
<政策2>瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現							
<施策b>将来を見据えた教育の実施							
			小学校施設整備	1,068,092千円	②-2b	教育政策課	54
			中学校施設整備	301,990千円	②-2b	教育政策課	54
			地域とともにある学校づくり推進事業	3,150千円	②-2b ②-2f、②-3e、②-3f	学校教育課	55
<施策g>教育サポートセンターの充実							
			適応指導推進	64,584千円	②-2g	学校教育課	55
			学校支援	223,802千円	②-2g ②-1g、②-1k	学校教育課	56
<政策5>都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承							
<施策a>公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理							
			品野曽野線整備	62,500千円	②-5a ①-5a、①-5b	建設課	58
			公園施設整備	454,126千円	②-5a	建設課	58
<施策b>面的整備事業による新たなまちづくり							
			公共施設再生整備	200,716千円	②-5b ③-3f、行政-b	政策推進課	59
			中水野駅地区区画整理事業	362,000千円	②-5b ②-4c、②-5a、②-5c、②-5j	都市計画課	59
<施策c>コンパクトシティの推進							
			都市計画等策定	24,702千円	②-5c ①-5d、①-5e	都市計画課	60

都市像	政策	施策	事業名	事業費 (3カ年)	主な関連施策	担当課	頁
<都市像③>地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち							
<政策1>誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり							
<施策a>市民の主体的な健康づくりの推進							
			健康づくり推進	9,944千円	③-1a ①-4f、③-1b	健康課	62
			がん検診	888,609千円	③-1a ①-4f、②-1b、③-1c	健康課	62
			疾病予防(糖尿病性腎症重症化予防事業等)	72,114千円	③-1a ③-1b、③-1c、③-1d	国保年金課	63
<施策e>介護予防事業の推進							
			介護予防・生活支援サービス (介護予防・日常生活支援総合事業)	1,012,560千円	③-1e ③-2a、③-2d	高齢者福祉課	63
			介護予防普及啓発 (介護予防・日常生活支援総合事業)	13,230千円	③-1e ③-2a、③-2d	高齢者福祉課	64
<政策2>高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり							
<施策a>地域包括ケアシステムの構築							
			高齢者移動支援推進	6,402千円	③-2a ③-2d、③-2f	高齢者福祉課	66
			地域介護予防活動支援	24,009千円	③-2a ③-1e、③-3e、③-2d、 ③-3h	高齢者福祉課	66
			高齢者災害時・救急時対応見守りシステム構築	13,600千円	③-2a ③-2e、③-2f、③-4h、 ③-4i	高齢者福祉課	67
<施策e>認知症高齢者と家族の支援							
			認知症総合支援	38,676千円	③-2e ③-2a、③-2b	高齢者福祉課	67
			ピアサポーター育成支援事業	1,521千円	③-2e ③-2a、③-2b	高齢者福祉課	68
<政策3>誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり							
<施策h>市民活動の推進と拡充への支援							
			まちの課題解決活動推進	39,000千円	③-3h ②-3a、②-3h、③-2c、 ③-2d、③-3d、③-3e、 ③-4b、③-4i、③-4j ③-5f	まちづくり協働課	70
			菱野団地再生計画推進	20,164千円	③-3h ②-5c	都市計画課	70
<政策4>地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり							
<施策h>消防・救急体制の充実							
			名古屋市等との消防指令業務共同運用	177,682千円	③-4h 行政-h	消防課	72
<施策i>地域防災力の向上							
			火災予防・防災指導	12,783千円	③-4i ③-4g、③-4h	消防課	72
			防災情報収集・伝達	50,728千円	③-4i ①-3d、①-5h、②-4b、 行政-g	危機管理課	73

3. 都市像ごとの政策・施策展開

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

<都市像1の状況>



「③働く人の付加価値を生む力」「④企業の稼ぐ力」といった地域産業の活力を示す指標の数値が第6次瀬戸市総合計画策定時と比較して概ね上昇しているものの、依然、基準値を下回っていることから、企業誘致を推進するなど、地域経済の活性化に向けた取組みが必要であると考えられます。

また、雇用の創出を示す「⑤雇用の多さ」は基準値を上回っているものの、「⑥働く機会の多さ」やアンケート指標である「⑫雇用の充実実感度」の数値が基準値を下回っていることから、引き続き雇用確保に対する取組みが必要であると考えられます。

加えて、アンケート指標である「⑭公共交通の満足度」は、基準値を下回っていることから、公共交通の活性化に向けた取組みが引き続き必要であると考えられます。

一方、アンケート指標である「⑮自然・歴史文化の満足度」は、基準値を下回っているものの、数値が上昇しており、効果的なシティプロモーションの実施等によって、基準値の達成に向けた取組みが必要であると考えられます。

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標(★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①製造業の元気さ (製造品出荷額等)	百万円	450,253(H26)	622,432(県平均 ^{※1})	418,839(H30)	663,022(県平均 ^{※1})
②小売業の元気さ (1人あたり 小売業年間商品販売額)	円/人	686,862(H26)	829,152(県平均 ^{※1})	761,846(H28)	949,527(県平均 ^{※1})
③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり 市内総生産)	千円/人	8,394(H25)	9,744(県平均)	9,821(H29)	10,367(県平均)
④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)	円/人	9,495(H25)	17,414(県平均)	9,921(H29)	19,086(県平均)
⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)	人	50,564(H26)	44,021(県平均 ^{※1})	46,118(H28)	41,468(県平均 ^{※1})
⑥働く機会の多さ (有効求人倍率 (瀬戸・尾張旭管内))	倍	0.90(H27)	1.20(県平均 ^{※2})	0.99(R1)	1.48(県平均 ^{※2})
⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均 ^{※1})	3,425(H29)	3,551(県平均 ^{※1})
⑧土地の価値 (住宅地の平均価格)	円/㎡	55,000(H28)	83,984(県平均 ^{※1})	57,500(R2)	87,578(県平均 ^{※1})
⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)	人	7,477,020(H26)	7,477,020(市H26)	7,973,239(H30)	7,477,020(市H26)
⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と 人口との比)	倍	1.52(H27)	1.86(県平均 ^{※1})	→	→
⑪企業の活力実感度(★)	%	16.2(H28)	50.0(目標値)	14.6(R1)	50.0(目標値)
⑫雇用の充実実感度(★)	%	16.1(H28)	50.0(目標値)	19.0(R1)	50.0(目標値)
⑬所得の向上実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	72.9(R1)	80.0(目標値)
⑭公共交通の満足度(★)	%	32.4(H28)	60.0(目標値)	32.8(R1)	60.0(目標値)
⑮自然・歴史文化の満足度(★)	%	53.0(H28)	80.0(目標値)	66.1(R1)	80.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井の各公共職業安定所取扱い数の平均値

＜都市像 1 における中期事業計画での政策・施策展開＞

＜政策 1＞ 地域産業の振興と人材の活躍促進

政策目標①	市の支援策を活用した工場等の新設事業者数
政策目標②	市内製造品出荷額等
政策目標③	市内従業者数
政策目標④	農産物直売所における市内農産物等の販売量

①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成

地域経済の活性化に向けた企業誘致の推進 (企業立地促進奨励金ほか p. 28)
 関連事業計 8億3,038万円

①-1d 地域産業の振興

産業支援センターせとの機能拡充や関係機関との連携による企業支援
 (地域産業振興ほか p. 29)
 4億5,211万円

①-1e 農業振興と農業の6次産業化

市内産農産物の学校給食供給や販路拡大 (アグリカルチャー推進 p. 30)
 1,090万円

①-1f 地域の産業を支える人材育成

新産業の担い手となる子どもたちに向けたクリエイター育成講座開催
 (次世代クリエイター育成 p. 31)
 1,500万円

子どもたちの未来創造力を養う瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博開催
 (まるっとミュージアム推進 p. 31)
 800万円

＜政策 2＞ 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり

政策目標①	創業支援事業計画に基づく創業支援者数
政策目標②	せとまちツクリテ・人材バンク登録者数

①-2c 起業・創業支援

せと・しごと塾による起業・創業支援 (起業・創業支援 p. 34)
 660万円

中心市街地商店街の活性化支援 (中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金 p. 34)
 1,250万円

①-2d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

ツクリテ支援交流拠点であるせとまちツクリテセンターの運営、開業支援

(ツクリテ支援ほか p. 35)

関連事業計 3, 806万円

<政策3> 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

政策目標①	☆アンケート「瀬戸市の良いイメージ」に対し「特にない」と回答する割合
政策目標②	観光情報公式ホームページの閲覧数
政策目標③	ふるさと納税制度による寄附件数

☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

①-3a 観光産業の振興

日本遺産認定を活かした瀬戸市の魅力発信

(日本遺産魅力発信推進事業 p. 38)

288万円

地域経済の活性化につながる観光産業の振興

(まるっとミュージアム推進 p. 38)

1億217万円

①-3c 市内外への「シティプロモーション」の展開

市内外に向けたシティプロモーションの実施

シティプロモーションアクションプラン（仮称）の策定

ふるさと納税の推進

(シティプロモーション推進ほか p. 39)

関連事業計 1億6, 062万円

①-3e 陶磁器産業のブランド化

陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成の支援

(瀬戸焼振興 p. 40)

3, 325万円

<政策5> 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

政策目標①	幡中南菱野線整備率
政策目標②	陣屋線整備率
政策目標③	コミュニティバスの利用者数

①-5a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

地域経済の活性化や市民生活の利便性を高める道路の整備

(陣屋線整備ほか p. 42)

関連事業計 8億6, 156万円

①-5e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり

基幹バス、コミュニティバス及び住民バスの運行

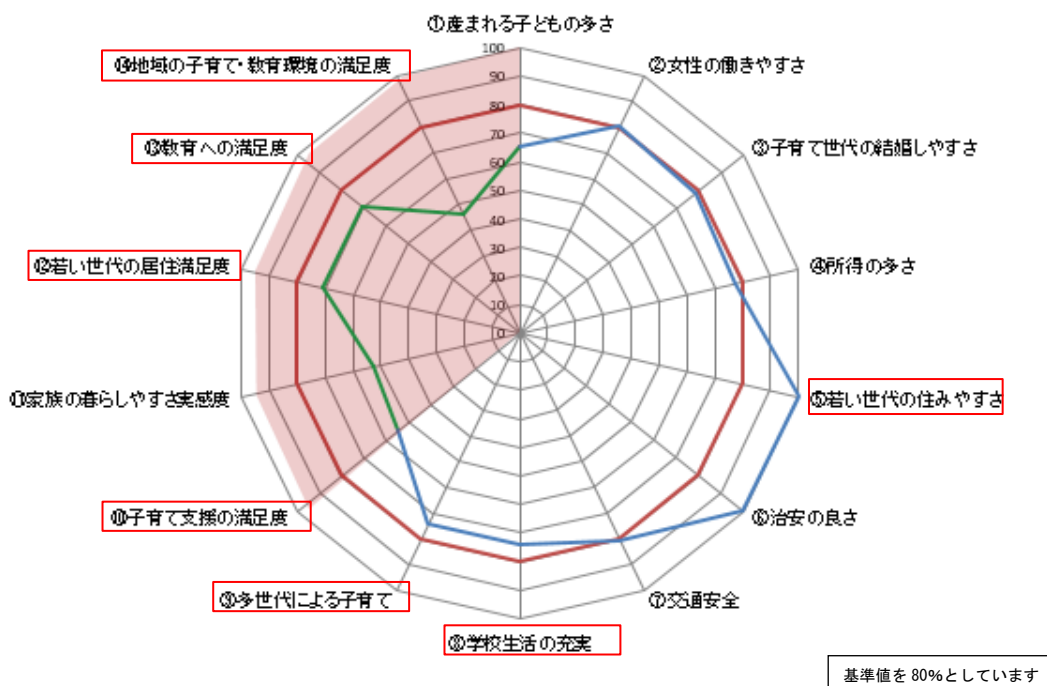
(公共交通維持・活性化 p. 43)

4億9, 558万円

(※事業費は3ヵ年の合計額を掲載)

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

<都市像2の状況>



「⑤若い世代の住みやすさ」やアンケート指標である「⑩子育て支援の満足度」「⑫若い世代の居住満足度」について数値の上昇がみられるため、これまで進めてきた子育てに関する施策を引き続き推進していく必要があると考えられます。

一方で、「⑧学校生活の充実」、アンケート指標である「⑬教育への満足度」「⑭地域の子育て・教育環境の満足度」については指標の数値が概ね向上しているものの、基準値を下回っていることから、小中一貫教育の推進や地域と協働した学校づくりなど、魅力ある教育環境を、より一層充実させることが必要であると考えられます。

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)	-	1.23(H26)	1.46(県平均)	<u>1.26(H30)</u>	1.54(県平均)
②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に 占める有業者の割合)	%	63.6(H22)	63.1(県平均※)	<u>66.6(H27)</u>	66.1(県平均※)
③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における 有配偶率)	%	52.7(H22)	54.6(県平均)	52.3(H27)	53.2(県平均)
④所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均※)	<u>3,425(H29)</u>	3,551(県平均※)
⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)	人	△2(H27)	12(県平均※)	<u>134(R1)</u>	△18(県平均※)
⑥治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆3.99(R1)</u>	6.61(県平均)
⑦交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆4.05(R1)</u>	4.08(県平均)
⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数 の割合)	%	☆2.28(H25)	1.71(県平均)	<u>☆2.01(H30)</u>	1.86(県平均)
⑨多世代による子育て (全世帯数における 3世代世帯の割合)	%	6.55(H22)	7.38(県平均)	5.62(H27)	6.07(県平均)
⑩子育て支援の満足度(★)	%	35.1(H28)	70.0(目標値)	<u>47.8(R1)</u>	70.0(目標値)
⑪家族の暮らしやすさ 実感度(★)	%	46.4(H28)	80.0(目標値)	<u>52.9(R1)</u>	80.0(目標値)
⑫若い世代の居住満足度(★)	%	72.9(H28)	85.0(目標値)	<u>75.2(R1)</u>	85.0(目標値)
⑬教育への満足度(★)	%	70.5(H27)	80.0(目標値)	<u>71.0(R1)</u>	80.0(目標値)
⑭地域の子育て・教育環境 満足度(★)	%	28.4(H28)	60.0(目標値)	<u>34.5(R1)</u>	60.0(目標値)

※：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値
☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

＜都市像 2 における中期事業計画での政策・施策展開＞

＜政策 1＞ ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援

政策目標①	子ども・若者センターの相談者数
政策目標②	保育所の待機児童数

②-1a 子育て総合支援センターの創設

総合相談窓口として子ども・若者とその家庭に対する切れ目ない支援
不登校、ひきこもり、貧困など困難を有する子ども・若者支援の実施
ネットワーク型の子ども・若者・子育て支援体制の強化

(子ども・若者センター運営ほか p. 46)

関連事業計 6, 172 万円

②-1b 妊娠・出産への支援

産後うつ早期発見、産後健康管理の支援
助産師などの派遣による産前産後支援
不妊治療費等に要する費用の助成
不育症治療費等に要する費用の助成

(産前・産後支援ほか p. 47)

関連事業計 844 万円

②-1c 子どもの健康の保持・増進

学童期における児童生活習慣病対策の実施

(児童生活習慣病対策 p. 48)

41 万円

②-1d 子育てサービスの整備・充実

放課後学級・児童クラブの運営・補助
放課後児童支援員の処遇改善

(放課後学級運営ほか p. 49)

関連事業計 8億4, 705 万円

待機児童対策のための取組み強化

保育士の処遇改善による保育の質向上

(小規模保育事業所運営費等補助金ほか p. 50)

関連事業計 5億215 万円

<政策2> 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現

政策目標①	子どもが学校に行くのは楽しいと思っている保護者の割合
政策目標②	授業の内容がよくわかると思っている児童生徒の割合

②-2b 将来を見据えた教育の実施

学校施設の改修等による学習環境の向上

G I G Aスクール構想に基づく教育の推進

地域とともにある教育の推進

(小学校施設整備ほか p. 54)

関連事業計 13億7,323万円

②-2g 教育サポートセンターの充実

小中一貫教育の推進

すべての児童生徒が充実した学校生活を送るための支援

学級集団アセスメントの実施

(適応指導推進ほか p. 55)

関連事業計 2億8,839万円

<政策5> 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

政策目標①	PPP/PFI手法による公共施設の更新・整備の件数(累計)
政策目標②	集約等に伴い減らした公共施設の総面積

②-5a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理

通学路の歩道設置による安全確保

(品野曾野線整備 p. 58)

6,250万円

公園施設の長寿命化など都市公園の安全・安心対策

(公園施設整備 p. 58)

4億5,413万円

②-5b 面的整備事業による新たなまちづくり

地域の活性化につながる学校跡地の活用

(公共施設再生整備 p. 59)

1億1,372万円

中水野駅周辺の新たなまちづくりによる良好な市街地の形成

(中水野駅地区区画整理事業 p. 59)

3億6,200万円

②-5c コンパクトシティの推進

都市機能の集約等によるコンパクトなまちづくりの推進

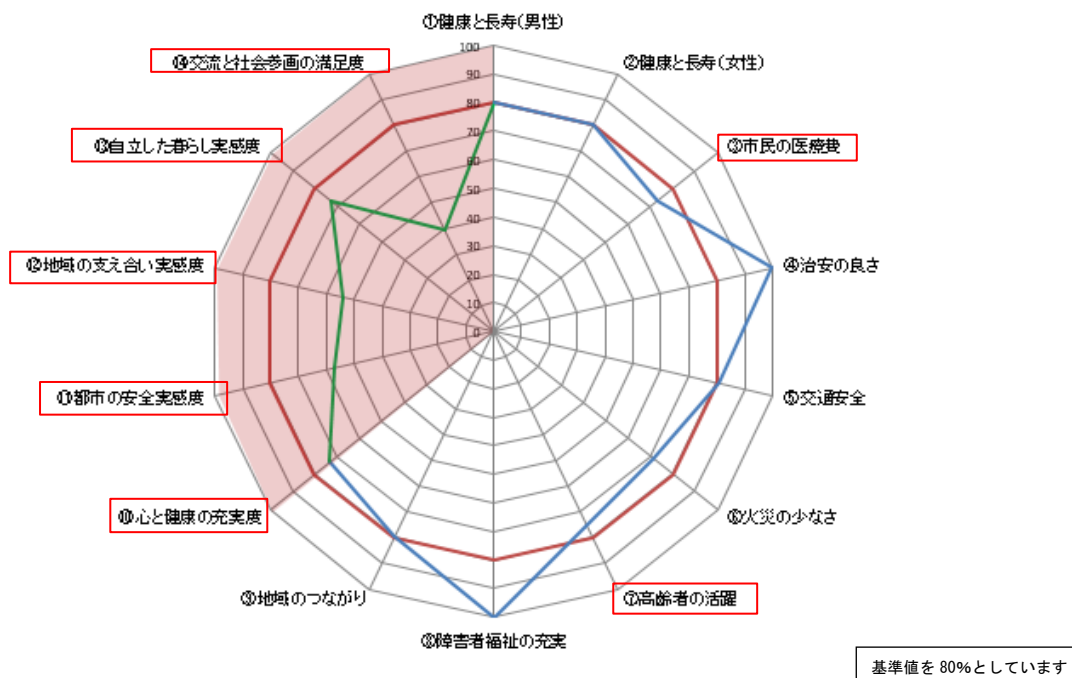
(都市計画等策定 p. 60)

2,470万円

(※事業費は3ヵ年の合計額を掲載)

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

<都市像3の状況>



「⑦高齢者の活躍」、アンケート指標である「⑩心と健康の充実度」「⑬自立した暮らし実感度」が基準値を下回っていますが、数値については上昇がみられることから、高齢社会に対応した介護予防、認知症の早期発見などの施策によって、高齢者が自分らしくいきいきと過ごすための支援を展開する必要があると考えられます。

また、アンケート指標である「⑪都市の安全実感度」「⑫地域の支え合い実感度」「⑭交流と社会参画の満足度」についても数値の上昇がみられますが、基準値を下回っていることから、引き続き、防災訓練や火災・救急予防啓発活動等による地域防災力の強化や、市民や地域の活動によるまちの課題解決につながる活動を推進していくことが必要と考えられます。

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①健康と長寿(男性) (健康寿命・男性)	歳	65.8(H26)	65.7(県平均)	→	→
②健康と長寿(女性) (健康寿命・女性)	歳	67.2(H26)	67.2(県平均)	→	→
③市民の医療費 (1人あたり医療費)	円/人	319,727(H27)	296,675(県平均)	☆353,494(H29)	324,578(県平均)
④治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	☆3.99(R1)	6.61(県平均)
⑤交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	☆4.05(R1)	4.08(県平均)
⑥火災の少なさ (人口万人あたり 火災発生件数)	件/万人	☆2.37(H27)	2.70(県平均)	☆2.98(R1)	2.66(県平均)
⑦高齢者の活躍 (65歳以上の就業率)	%	21.70(H22)	23.30(県平均)	22.66(H27)	24.09(県平均)
⑧障害者福祉の充実 (1人あたり障害福祉サービス等・ 障害児通所支援等事業所数)	箇所 /万人	9.8(H26)	6.3(県平均※1)	10.1(H30)	7.6(県平均※1)
⑨地域のつながり (自治会の加入率)	%	77.9(H26)	78.4(県平均※2)	73.2(R1)	73.5(県平均※3)
⑩心と健康の充実度(★)	%	27.4(H28)	60.0(目標値)	54.9(R1)	60.0(目標値)
⑪都市の安全実感度(★)	%	34.9(H28)	60.0(目標値)	42.7(R1)	60.0(目標値)
⑫地域の支え合い実感度(★)	%	42.7(H28)	70.0(目標値)	47.1(R1)	70.0(目標値)
⑬自立した暮らし実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	72.9(R1)	80.0(目標値)
⑭交流と社会参画の 満足度(★)	%	27.0(H28)	60.0(目標値)	29.7(R1)	60.0(目標値)

※1: 政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2: 「自治会の加入率」における県平均は、平成27年調査における有効回答団体のみの平均

※3: 「自治会の加入率」における県平均は、令和2年調査における有効回答団体のみの平均

☆: 数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

＜都市像3における中期事業計画での施策展開＞

＜政策1＞ 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり

政策目標①	瀬戸市国民健康保険 特定健康診査受診率
政策目標②	自立高齢者の割合

③-1a 市民の主体的な健康づくりの推進

せと健康マイレージ事業の実施

減塩プロジェクト等の生活習慣病対策の実施 (健康づくり推進 p. 62)
994万円

各種がん検診に加え子宮がんHPV検査の実施 (がん検診 p. 62)

8億8,861万円

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施 (糖尿病性腎症重症化予防事業 p. 63)

国民健康保険事業特別会計

③-1e 介護予防事業の推進

多様な介護予防サービス・生活支援サービスの担い手の養成

(介護予防・日常生活支援総合事業 p. 63)

介護保険事業特別会計

＜政策2＞ 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり

政策目標①	自立高齢者の割合
-------	----------

③-2a 地域包括ケアシステムの構築

高齢者の外出機会の創出 (高齢者移動支援推進 p. 66)

640万円

地域等で活躍する元気な高齢者の養成

安心・安全のための見守りシステムの構築 (地域介護予防活動支援ほか p. 66)

介護保険事業特別会計

③-2e 認知症高齢者と家族の支援

多職種連携による認知症高齢者と家族への総合的な支援

ピアサポーターの育成

(認知症総合支援事業 p. 70)

介護保険事業特別会計

<政策3> 誰もが自立し、地域で支えあいながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

政策目標①	市内NPO法人数
政策目標②	各地域力組織が行う活動事業数

③-3h 市民活動の推進と拡充への支援

市民や地域の活動によるまちの課題解決活動の推進 (まちの課題解決活動推進 p. 70)

3, 900万円

地域住民が主体で取り組む住宅団地の再生 (菱野団地再生計画推進 p. 70)

2, 016万円

<政策4> 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

政策目標①	出火率
政策目標②	せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯

③-4h 消防・救急体制の充実

名古屋市を中心とした消防指令業務の共同運用

(名古屋市等との消防指令業務共同運用 p. 72)

1億7, 768万円

③-4i 地域防災力の向上

火災・救急予防啓発活動等による地域防災力の強化 (火災予防・防災指導 p. 72)

1, 278万円

防災に関する情報提供体制の強化 (防災情報収集・伝達 p. 73)

5, 073万円

(※事業費は3カ年の合計額を掲載)

4. 中期事業計画の財政計画

中期事業計画では、3か年にわたり様々な事業を展開していきます。そのため、計画の推進にあたっては、将来予測に基づく歳入計画を立て、計画の実効性が担保されなければなりません。中期事業計画を推進するための財政の枠組みについては、下表のとおりです。

歳入は、市税や地方交付税等の一般財源、現時点で見込むことが可能な補助金等の特定財源をもとに計画を立てています。

また、計画の達成に向けては、市税や地方交付税等を中心とした通常収入に加え、公共施設等の整備に係る事業を円滑に行うため、建設事業債の発行や基金の繰入れを見込むとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により市税収入の大幅な減収が予想されることなどによる財源不足を補うために、臨時財政対策債の増額を見込んでいます。

令和4年度と5年度については、臨時財政対策債を措置してもなお財源不足が見込まれており、当該年度の予算編成までに事務事業の見直しや歳入強化の取組みを進め、財源の確保に努めていきます。

歳入（一般会計）

単位：千円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3～5年度
市税	18,706,201	17,051,428	16,961,740	17,123,063	51,136,231
地方譲与税・交付金	3,553,716	3,554,844	3,554,844	3,554,844	10,664,532
地方交付税	2,613,000	3,198,517	3,183,682	3,101,870	9,484,069
市債	2,466,300	3,413,100	3,451,600	3,591,300	10,456,000
その他	11,400,783	12,060,636	11,008,274	11,350,344	34,419,254
合計	38,740,000	39,278,525	38,160,140	38,721,421	116,160,086

歳出（一般会計）

単位：千円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3～5年度
政策事業	13,019,078	13,760,749	12,810,492	13,319,601	39,890,842
経常事業	17,959,394	17,643,425	17,597,269	17,603,122	52,843,816
人件費	5,655,525	5,700,084	5,710,625	5,710,625	17,121,334
公債費	2,106,003	2,174,267	2,308,415	2,485,967	6,968,649
合計	38,740,000	39,278,525	38,426,801	39,119,315	116,824,641

※歳出計画には、令和3～5年度の各年度に9月補正予算として計上予定の道路等維持補修費105,030千円が含まれます。

5. 中期事業計画の政策・事業評価

中期事業計画においては、都市像の達成に貢献すると考えられる事業については特に重点的に取り組むこととしています。このため、各都市像の評価指標に対して、その向上を目指すことを目的とし、政策単位で「政策目標」を、また、事業単位で「活動指標」を設定することで評価を実施していきます

都市像1 活力ある地域経済と豊かな生活環境の実現

中期事業計画における重点政策を示しています。

政策1 地域産業の振興と人材の活躍促進



(1) 政策の展開方向

企業誘致や次世代人材の育成の実施と
する設備投資、人材確保、販路開拓、生産性向上などの支援を展開していきます。また、学校給食への農産物供給による「地消地産」や6次産業化の推進、市内農家の販路拡大、特産品のPRによって、瀬戸市の農産物のブランド力向上を図ることで、地域産業全体の成長を目指します。

政策と連動するSDGsのゴールを示しています

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、

政策	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
市の支援策を活用した工場等の			
市内製造品出荷額等	億円	4,188	4,338
市内従業者数	人	46,118	46,118
農産物直売所における市内農産物の販売量	+	1,180	1,248

中期事業計画における政策の展開方向を示しています。

都市像指標の向上を目指して掲げた、政策目標を示しています。

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施案名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
①-1a 企業誘致、先進産業誘致・育成	企業立地促進奨励金	114,304千円	276,835千円	823,480千円
	IT・クリエイティブ企業等誘致補助金	600千円	2,900千円	6,260千円
①-1d 地域産業の振興	地域産業振興	15,660千円	15,663千円	31,986千円
	市内企業再投資促進補助金	265,139千円	-千円	465,000千円
	せとまち人材応援助成金	2,270千円	4,900千円	15,120千円
①-1e 農業振興と農業の6次産業化	アグリカルチャー推進	4,138千円	4,076千円	10,892千円
①-1f 地域の産業を支える人材育成	次世代クリエイター育成	4,618千円	6,000千円	15,000千円
	まるっとミュージアム推進（愛・地球博開館継承事業、瀬戸羅ロボットアカデミー等）	1,500千円	6,000千円	8,000千円
合計		408,829千円	313,874千円	1,316,385千円

政策に係る財源内訳（一般会計）		令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国	支出金	7,500千円	15,000千円
県	支出金		30,000千円
市	支出金	296,374千円	891,385千円
合計		313,874千円	1,316,385千円

政策において具体的に実施する取組みの内容を示しています。

中期事業計画で掲げる事業については、効果的なものであるか、適切に実施されるかといった観点からの評価を行い、改善につなげるため指標を設定しています。指標は、事業実施に直接関連する指標（アウトプット）、または、事業の成果に関する指標（アウトカム）とします。

また、年度ごとに事業の点検及び評価をすることにより、継続的に改善につなげ、都市像の達成に向け、より効果的な事業構築、実施につなげていきます。

各事業の見方

第6次瀬戸市総合計画における事業の位置付け（都市像-政策-施策）を示しています。

(例)①-1 a

都市像①「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」
政策1「地域産業の振興と人材の活躍促進」
施策a「企業誘致、先端産業誘致・育成」
との関連を示しています。

なお、各事業は、位置付けのうち最も関連の深い施策のページに掲載しています。（※5、6ページ参照）

(4) 重点事業

【産業政策課】					
事業名	企業立地促進奨励金				
総合計画の位置付け	①-1a ●①-1b ①-1c				
事業目的・概要	【目的】 市外からの企業誘致や市内企業の投資促進及び地元雇用の拡大を図ることを目的とします。				
	【概要】 市内において、工場等を新設し、または増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付します。				
事業費（R3～R5）					823,480千円
主な実施内容	立地促進奨励金				811,730千円
	雇用促進奨励金				11,750千円
指標①	単位	指標値			
企業立地促進奨励金指定事業者数	社	初期値(R2)	R3	R4	R5
指標の考え方		2	2	2	2
企業立地奨励金の指定事業者数は、この制度により、工場等の新設及び増設を促進した結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値(R2)	R3		
指標の考え方					
中期事業計画期間内（3か年）における事業の主な実施内容とその事業費を示しています。					
指標③	単位	指標値			
		初期値(R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
事業の指標と単位、年度ごとの見込み、指標の考え方を示しています。					



(1) 政策の展開方向

企業誘致や次世代人材の育成の実施とともに、「産業支援センターせと」が中心となり、事業者に対する設備投資、人材確保、販路開拓、生産性向上などの支援を展開していきます。また、学校給食への農産物供給による“地消地産”や6次産業化の推進、市内農家の販路拡大、特産品のPRによって、瀬戸市の農産物のブランド力向上を図ることで、地域産業全体の成長を目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現 状 (R2)	目 標 (R5)
市の支援策を活用した工場等の新設事業者数	社	4	4
市内製造品出荷額等	億円	4,188	4,338
市内従業者数	人	46,118	46,118
農産物直売所における市内農産物等の販売量	t	1,190	1,246

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
①-1a	企業誘致、先端産業誘致・育成			
	企業立地促進奨励金	114,304千円	276,835千円	823,480千円
	IT・クリエイティブ企業等誘致補助金	600千円	2,800千円	6,900千円
①-1d	地域産業の振興			
	地域産業振興	15,660千円	15,663千円	31,986千円
	市内企業再投資促進補助金	265,739千円	-千円	405,000千円
	せとまち人材応援助成金	2,270千円	4,500千円	15,120千円
①-1e	農業振興と農業の6次産業化			
	アグリカルチャー推進	4,138千円	4,076千円	10,899千円
①-1f	地域の産業を支える人材育成			
	次世代クリエイター育成	4,618千円	5,000千円	15,000千円
	まるっとミュージアム推進(愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー等)	1,500千円	5,000千円	8,000千円
	合 計	408,829千円	313,874千円	1,316,385千円

政策に係る財源内訳(一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国 支 出 金	7,500千円	15,000千円
県 支 出 金		30,000千円
市 債		
そ の 他	4,500千円	15,120千円
一 般 財 源	301,874千円	1,256,265千円
合 計	313,874千円	1,316,385千円

(4) 重点事業

【産業政策課】

事業名	企業立地促進奨励金				
総合計画の位置付け	①-1a ①-1b ①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 市外からの企業誘致や市内企業の投資促進及び地元雇用の拡大を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 市内において、工場等を新設し、または増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付します。</p>				
事業費（R3～R5）	823,480千円				
主な実施内容	立地促進奨励金	811,730千円			
	雇用促進奨励金	11,750千円			
指標①	単位	指標値			
企業立地促進奨励金指定事業者数	社	初期値（R2）	R3	R4	R5
		2	2	2	2
指標の考え方					
企業立地奨励金の指定事業者数は、この制度により、工場等の新設及び増設を促進した結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

【産業政策課】

事業名	IT・クリエイティブ企業等誘致補助金				
総合計画の位置付け	①-1a ①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成と雇用の創出を目的とします。</p> <p>【概要】 新産業分野の一つであるソフトウェア関連産業事業者の市内への進出を促進するため、市内において事業所を新増設等にかかる費用の一部を助成します。</p>				
事業費（R3～R5）	6,900千円				
主な実施内容	IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金	6,600千円			
指標①	単位	指標値			
IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金指定事業者数	社	初期値（R2）	R3	R4	R5
		1	1	1	1
指標の考え方					
IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金申請者数は、この制度により、IT・クリエイティブ企業の市内進出促進が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	地域産業振興				
総合計画の位置付け	①-1d ①-1a ①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 市内企業に対する支援を充実することで、地域経済の活性化を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 国、県、金融機関や商工会議所等の関係機関と連携しながら、専門による相談事業や各種助成事業、セミナー等の情報発信により市内企業の事業を支援します。</p>				
事業費（R3～R5）				31,986千円	
主な実施内容	産業支援センターせとによる市内企業支援など（瀬戸市地域産業振興会議負担金）			30,000千円	
指標①	単位	指標値			
市内製造品出荷額（工業統計調査）	億円	初期値（R2）	R3	R4	R5
		4,188	4,238	4,288	4,338
指標の考え方					
市内製造品出荷額（工業統計調査）の増加は地域経済の成長が図られた結果が反映されていると想定されることから事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
市内従業者数（工業統計調査）	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		13,429	13,429	13,429	13,429
指標の考え方					
今後、市内労働者人口の減少が想定されている中で、市内従業者数が維持されることは、市内企業の育成・支援等により、地域経済が活性化している指標と想定されることから指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	市内企業再投資促進補助金				
総合計画の位置付け	①-1d ①-1a ①-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 地域経済の中核となる企業の流出防止及び雇用の維持拡大を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 長年にわたり市内に立地し、地域の経済や雇用を支えている企業に対し、愛知県と連携して工場・研究所の新增設等にかかる費用の一部を補助します。</p>				
事業費（R3～R5）				405,000千円	
主な実施内容	市内企業再投資促進補助金			405,000千円	
指標①	単位	指標値			
市内企業再投資促進補助金指定事業者数	社	初期値（R2）	R3	R4	R5
		2	2	2	2
指標の考え方					
市内企業再投資促進補助金の指定事業者数は、この制度により、地域経済を支える市内企業の流出防止や雇用の維持拡大が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る目標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	せとまち人材応援助成金				
総合計画の位置付け	①-1d ①-1c ①-1f ①-2b				
事業目的・概要	<p>【目的】 若者の市内における就職及び定着を促進し、本市の産業を担う人材の確保を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 大学などを卒業後、市内企業に就職して定住する方を対象に、在学中に借り入れた奨学金の返還金額の一部を助成します。</p>				
事業費（R3～R5）				15,120千円	
主な実施内容	人材応援助成金			15,120千円	
指標①	単位	指標値			
せとまち人材応援助成金の受給者数（累計）	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		27	27	27	27
指標の考え方					
せとまち人材応援助成金の受給者は、この制度により、地域産業を担う若者の市内定着が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	アグリカルチャー推進				
総合計画の位置付け	①-1e ①-2c ②-2e				
事業目的・概要	<p>【目的】 地域農産物の需要と供給の拡大や農地を維持する取組みを推進し、農業を持続可能なものとする環境を整えます。</p> <p>【概要】 農業者や農業団体と連携し、地産地消や農業の6次産業化を促進するとともに、担い手の育成や耕作放棄地の抑制に取り組みます。</p>				
事業費（R3～R5）				10,899千円	
主な実施内容	瀬戸地域アグリカルチャー推進協議会負担金			10,500千円	
指標①	単位	指標値			
瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数	回	初期値（R2）	R3	R4	R5
		34	37	40	43
指標の考え方					
瀬戸市産農畜産物を学校給食に供給することで“地産地消”が推進されていると考えられるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
地域特産物の開発支援件数	件	初期値（R2）	R3	R4	R5
		0	1	1	1
指標の考え方					
瀬戸の地域性を活かした新たな農産物の開発支援や瀬戸豚などを使った加工品の開発支援を行うことで、商品価値の向上、販路拡大につながると考えられるため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
農産物直売所における市内農産物等の販売量	t	初期値（R2）	R3	R4	R5
		1,190	1,246	1,246	1,246
指標の考え方					
農産物直売所における市内で生産された農作物・畜産加工物の販売量が、地産地消を始めとする農業振興施策を実施したことによる結果であると考えられるため指標として設定。					

事業名	次世代クリエイター育成				
総合計画の位置付け	①-1f ②-2b ②-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 新産業の担い手となる人材を育成することで、将来の成長が期待される産業の育成・支援による企業の付加価値の向上及び企業活動の活性化を目的とします。</p> <p>【概要】 才能ある子どもたちの発掘と育成、本市の新たな産業の創出に向けて、デジタルコンテンツ制作をおしものづくりの面白さを体験する「Seto CG Kid's Program」及び高校生や大学生等を対象にCG制作を体系的に学ぶ「Seto CG Kid's Advance」のほか、小学生向けプログラミング講座等を実施します。</p>				
事業費（R3～R5）				15,000千円	
主な実施内容	次世代クリエイター育成講座			15,000千円	
指標①	単位	指標値			
講座参加者数	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		170	300	300	300
指標の考え方					
講座参加者数は、瀬戸市の将来を担うICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
受講者の満足度	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		90	90	90	90
指標の考え方					
受講者の満足度の高さは、効果的にICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
受講者の学習継続意向	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		90	90	90	90
指標の考え方					
受講者の学習継続意向の高さは、効果的にICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、事業効果を測る指標として設定。					

事業名	まるっとミュージアム推進（愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー等）				
総合計画の位置付け	①-1f ①-3a ①-3c ②-2d ②-4a ③-5e				
事業目的・概要	<p>【目的】 愛・地球博開催都市であり、ものづくり文化が育まれるまち瀬戸として、将来を担う子どもたちに、ロボットを通じて、ものづくりの喜び、チャレンジすることの楽しさを伝えるとともに、郷土愛を育てることを目的とします。</p> <p>【概要】 第一線で活躍するプロや、実際に夢に向かって技術を磨いている大学生から最新のロボットテクノロジーを学び、未来の技術を考える場、体験学ぶ場をつくり、子どもたちの可能性の芽を育てます。また、3年に一度、「瀬戸蔵ロボット博」を開催し、県内外の高等学校、大学や研究機関、企業が取り組んでいる最新ロボットの展示・実演や、最新技術の紹介を通じて子どもたちの未来創造力を養います。</p>				
事業費（R3～R5）				8,000千円	
主な実施内容	瀬戸蔵ロボット博 瀬戸蔵ロボットワークショップ			5,000千円 3,000千円	
指標①	単位	指標値			
観光来訪者数	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
指標の考え方					
イベントの際の駐車場利用台数や回遊バス、電車の乗降者数、観光施設利用者などで明らかになる観光来訪者や平常時の観光施設利用者数は、観光振興が図られた結果と考えられる。					
指標②	単位	指標値			
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	初期値（R2）	R3	R4	R5
		655,000	656,000	657,000	658,000
指標の考え方					
市観光情報公式ホームページの閲覧は瀬戸市への来訪動機の重要な要因と考えられる。					
指標③	単位	指標値			
観光ツアー客受入数	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		3,000	3,000	3,000	3,000
指標の考え方					
観光ツアー客数は、観光振興や地域経済活性化に寄与する重要な要因と考えられる。					

政策2

年齢や性別にかかわらず、
働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり



(1) 政策の展開方向

起業・創業に向けた知識や手法を学ぶ機会や交流の場を創出するとともに、中心市街地の商店街の空き店舗などを実践の場として活用することで、多様な人々が個人の能力を活かして起業・創業に挑戦できる環境をつくります。また、やきものづくりの歴史を背景としたアートやクラフトのまちとして、ツクリテを中心とした支援を展開することで、にぎわいのあるまちづくりを目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現 状 (R2)	目 標 (R5)
創業支援等事業計画に基づく創業支援者数	人	316	249
せとまちツクリテ・人材バンク登録数	人	159	189

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
①-2c	起業・創業支援			
	起業・創業支援	2,050千円	2,200千円	6,600千円
	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	5,620千円	6,600千円	12,500千円
①-2d	ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援			
	ツクリテ支援	10,046千円	12,196千円	32,664千円
	ツクリテ支援補助金	1,371千円	2,316千円	5,400千円
合 計		19,087千円	23,312千円	57,164千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国 支 出 金	11,057千円	26,788千円
県 支 出 金		
市 債		
そ の 他		
一 般 財 源	12,255千円	30,376千円
合 計	23,312千円	57,164千円

(4) 重点事業

【ものづくり商業振興課】

事業名	起業・創業支援				
総合計画の位置付け	①-2c ①-1d ①-1f ①-2a ①-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 年齢や性別にかかわらず、起業・創業に挑戦できるまちづくり、地域経済の発展と雇用創出を目的とします。</p> <p>【概要】 地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業希望者に対して、地域ビジネスを創業するために必要となる知識等を学べる機会を提供します。</p>				
事業費（R3～R5）				6,600 千円	
主な実施内容	瀬戸市地域産業振興会議負担金			6,600 千円	
指標 ①	単位	指標値			
入塾者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		20	20	20	20
指標の考え方					
当該年度にせと・しごとに入塾した人数を把握することで、起業・創業を志す市民の意識を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
創業支援相談マネージャー相談者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		36	36	36	36
指標の考え方					
相談者数を把握することで、起業・創業を志す市民の意識を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

【ものづくり商業振興課】

事業名	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金				
総合計画の位置付け	①-2c ①-1d ①-2a ①-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 中心市街地商店街への出店を促し、中心市街地の活性化を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 中心市街地商店街の空き店舗に出店する際の家賃、改修費の一部を助成します。</p>				
事業費（R3～R5）				12,500 千円	
主な実施内容	新規家賃補助 新規改修費補助 継続家賃補助			3,900 千円 6,300 千円 2,300 千円	
指標 ①	単位	指標値			
補助金交付件数	件	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		4	3	3	3
指標の考え方					
出店促進の取り組み状況を評価するため、指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	ツクリテ支援				
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a ①-2c ①-2e ①-3c ①-3d				
事業目的・概要	<p>【目的】 ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出することで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とします。</p> <p>【概要】 若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」において、ツクリテの創作活動に対する支援を行うとともに、拠点を中心市街地に置くことで、地域のにぎわい創出を目指します。</p>				
事業費（R3～R5）				32,664千円	
主な実施内容	コーディネーター委託料 ツクリテ連携イベント委託料 会計年度任用職員報酬 旅費			16,119千円 2,100千円 9,720千円 1,029千円	
指標①	単位	指標値			
ツクリテの連携による新規自主イベントの開催	件	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0	1	1	1
指標の考え方					
ツクリテの連携による自主イベントの開催は、ツクリテ支援によってツクリテが育成され、交流し、地域のにぎわいを創出したことを示すことから、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
WEBサイト閲覧者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0	前年+1,000	前年+1,000	前年+1,000
指標の考え方					
閲覧者数の増加は、ものづくりのまちとしての瀬戸のプロモーションに寄与されていることを示すことから、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	ツクリテ支援補助金				
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a ①-2c ①-2e ②-5k				
事業目的・概要	<p>【目的】 ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出することで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とします。</p> <p>【概要】 ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を行います。</p>				
事業費（R3～R5）				5,400千円	
主な実施内容	新規家賃補助 新規改修費補助 継続家賃補助			3,000千円 1,500千円 900千円	
指標①	単位	指標値			
ツクリテ創業支援事業費補助金の利用件数	件	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		2	2	2	2
指標の考え方					
市内開業を目指すツクリテが補助金を活用することにより定着に結び付け、ツクリテ支援の一環となることから利用件数を指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策3

地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開



(1) 政策の展開方向

日本遺産認定を活かした地域の魅力発信と、新たに策定する「せとまるっとミュージアム推進アクションプラン 2021～2025」による観光戦略の展開に加え、ふるさと納税制度を活用した本市の魅力のさらなる発信などによって本市の認知度の拡大につなげます。また、せとまちブランディング戦略に基づいた効果的なシティプロモーションによって、本市の認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成を図ります。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R2)	目標 (R5)
アンケート「瀬戸市の良いイメージ」に対し「特にない」と回答する割合	%	24.1	21.6
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	655,000	658,000
ふるさと納税制度による寄附件数	件	163	1,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3～5年度事業費
①-3a 観光産業の振興	日本遺産魅力発信推進	4,447千円	1,004千円	2,883千円
	まるっとミュージアム推進	34,236千円	40,319千円	102,167千円
	市内外への「シティプロモーション」の展開			
①-3c	シティプロモーション推進	4,708千円	6,000千円	19,109千円
	ふるさと納税推進	1,547千円	31,370千円	141,510千円
①-3e 陶磁器産業のブランド化	瀬戸焼振興	10,030千円	10,054千円	33,251千円
	合計	54,969千円	88,747千円	298,920千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3～5年度事業費
国 支 出 金		
県 支 出 金		
市 債		
そ の 他	62千円	141,693千円
一 般 財 源	88,685千円	157,227千円
合計	88,747千円	298,920千円

(4) 重点事業

【ものづくり商業振興課】

事業名	日本遺産魅力発信推進			
総合計画の位置付け	①-3a ①-1d ①-3c ①-3d ①-3e ①-3f ③-5d			
事業目的・概要	<p>【目的】 日本遺産の認定を活かした瀬戸市のブランド力向上を目指します。</p> <p>【概要】 六古窯の日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行います。</p>			
事業費（R3～R5）				2,883千円
主な実施内容	六古窯日本遺産活用協議会負担金 旅費 印刷製本費		1,500千円 783千円 600千円	
指標①	単位	指標値		
日本遺産の認知度アップ	%	初期値 (R2) 42	R3 前年比+2%	R4 前年比+2%
R5 前年比+2%				
指標の考え方	日本遺産の認知度については、六古窯日本遺産PR事業を通じて情報発信を行った結果と考えられるため、指標として設定。			
指標②	単位	指標値		
		初期値 (R2)	R3	R4
R5				
指標の考え方				
指標③	単位	指標値		
		初期値 (R2)	R3	R4
R5				
指標の考え方				

【まるっとミュージアム課】

事業名	まるっとミュージアム推進			
総合計画の位置付け	①-3a ①-1f ①-3c ②-2d ②-4a ③-5e			
事業目的・概要	<p>【目的】 本市への観光誘客を図り、交流人口の拡大と地域経済の活性化につなげることを目的とします。</p> <p>【概要】 「せと・まるっとミュージアム推進アクションプラン 2021～2025」を基に、本市の魅力や観光情報を発信し、国内外での知名度向上を図るとともに、「せとまちブランディング戦略」や「瀬戸市歴史文化基本構想」を踏まえ、本市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光まちづくりに取り組みます。</p>			
事業費（R3～R5）				102,167千円
主な実施内容	負担金（まるっとミュージアム・観光協会）		98,096千円	
指標①	単位	指標値		
観光来訪者数	人	初期値 (R2) 2,000,000	R3 2,000,000	R4 2,000,000
R5 2,000,000				
指標の考え方	イベントの際の駐車場利用台数や回遊バス、電車の乗降者数、観光施設利用者数などで明らかになる観光来訪者や平常時の観光施設利用者数は、観光振興が図られた結果と考えられる。			
指標②	単位	指標値		
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	初期値 (R2) 655,000	R3 656,000	R4 657,000
R5 658,000				
指標の考え方	市観光情報公式ホームページの閲覧は瀬戸市への来訪動機の重要な要因と考えられる。			
指標③	単位	指標値		
観光ツアー客受入数	人	初期値 (R2) 3,000	R3 3,000	R4 3,000
R5 3,000				
指標の考え方	観光ツアー客数は、観光振興や地域経済活性化に寄与する重要な要因と考えられる。			

事業名	シティプロモーション推進				
総合計画の位置付け	①-3c ②-4b				
事業目的・概要	<p>【目的】 瀬戸の魅力を引き上げ、広く発信することにより、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成を図り、第6次瀬戸市総合計画の将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現していくことを目的とします。</p> <p>【概要】 せとまちブランディング戦略に基づき、自然と共生しながら育まれてきた「ものづくり文化」や、やきものづくりとも深く関わってきた「里山・自然」に加え、「子ども・子育て」「教育」も含めた本市ならではの魅力を発信することで、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成など、市内外に向けて、シティプロモーションを実施します。</p>				
事業費（R3～R5）	19,109千円				
主な実施内容	せとまちサポーター講座	600千円			
	定住促進等PR冊子・ポスター作成	2,862千円			
	鉄道用広告	900千円			
	Webマガジン・Web広告掲載	1,500千円			
	雑誌等記事掲載	1,200千円			
	シティプロモーションアクションプラン（仮称）策定	2,000千円			
指標①	単位	指標値			
市民が瀬戸市の魅力をPRした件数（累計）	件	初期値（R2）	R3	R4	R5
		7,671	10,500	12,000	13,500
指標の考え方					
市民によるPR件数は、市民の誇りと愛着の醸成に関連性があると考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
市ホームページ・全ページ閲覧数	件	初期値（R2）	R3	R4	R5
		4,863,481	4,655,000	4,887,000	5,131,000
指標の考え方					
市ホームページの閲覧件数は、本市の認知度の拡大に関連性があると考えられるため、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	ふるさと納税推進				
総合計画の位置付け	①-3c				
事業目的・概要	<p>【目的】 ふるさと納税制度を活用し、本市の魅力や取組みを発信するとともに、多くの方に関心を持っていただくためのシティプロモーションにつなげていくことを目的とします。</p> <p>【概要】 本市で展開する各種施策を紹介し、それらに充てる財源となる寄附金をふるさと納税制度を活用して募るとともに、市内で活躍するツクリテの作品のほか農産物や市内企業が生産する特産品等を返礼品として提供し、本市の魅力を発信するシティプロモーションのひとつとして活用を図ります。</p>				
事業費（R3～R5）	141,510千円				
主な実施内容	クレジット等決済手数料	10,395千円			
	返礼品発送等業務委託料	122,700千円			
	Webサービス利用料	8,415千円			
指標①	単位	指標値			
ふるさと納税制度による寄附件数	件	初期値（R2）	R3	R4	R5
		163	1,000	1,000	1,000
指標の考え方					
地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションに一定の成果があるものと考え指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	瀬戸焼振興				
総合計画の位置付け	①-3e ①-1d ①-1f ①-3b ①-3d				
事業目的・概要	<p>【目的】 高い技術や歴史を有する陶磁器産業について、瀬戸市固有の伝統産業として、付加価値の高い産業への転換を図ることで、陶磁器関連産業が活性化されることを目的とします。</p> <p>【概要】 瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成等に取り組みます。</p>				
事業費（R3～R5）					33,251 千円
主な実施内容	瀬戸焼振興協会負担金 陶器の日実行委員会負担金 やきもの産地交流連携推進協議会負担金 伝統的工芸品産業振興協会負担金			28,500 千円 1,107 千円 300 千円 2,600 千円	
指標 ①	単位	指標値			
食卓用・ちゅう房用陶磁器及び陶磁器置物の付加価値額	億円	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		13	13	13	13
指標の考え方					
陶磁器等の付加価値額は、陶磁器産業が付加価値の高い産業へと転換が図られた結果が反映されていると考えられることから、事業結果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

都市像 1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策 5

市民生活の利便性を高め、 企業活動の活性化につながる都市基盤の整備



(1) 政策の展開方向

計画的に幹線道路等の整備を進めることで、都市機能の強化や工業用地や周辺施設へのアクセスを向上させ、地域経済の活性化や市民生活の利便性を高めます。また、コミュニティバスや市内基幹バスの利用促進を図ることで、公共交通の維持・活性化を目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現 状 (R2)	目 標 (R5)
幡中南菱野線整備率	%	32	62
陣屋線整備率	%	0	36
コミュニティバスの利用者数	人	99,814	100,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
①-5a	広域ネットワークを形成する幹線道路の整備			
	幡中南菱野線整備	88,300千円	216,600千円	170,000千円
	陣屋線整備	95,718千円	260,150千円	691,556千円
①-5e	拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり			
	公共交通維持・活性化	164,440千円	164,622千円	495,577千円
合 計		348,458千円	641,372千円	1,357,133千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国 支 出 金	17,400千円	100,454千円
県 支 出 金		24,375千円
市 債		290,900千円
そ の 他	100千円	160,300千円
一 般 財 源	623,872千円	781,104千円
合 計	641,372千円	1,357,133千円

(4) 重点事業

【建設課】

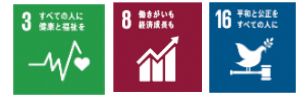
事業名	幡中南菱野線整備				
総合計画の位置付け	①-5a				
事業目的・概要	<p>【目的】 新たな工業用地や周辺施設へのアクセス道路を整備し、企業や市民活動の活性化を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 新瀬戸市デジタルリサーチパーク構想整備計画に示した「新 DRP 構想地区」に人や車が安全にアクセスできるよう市道幡中南菱野線の道路整備を進めます。</p>				
事業費（R3～R5）				170,000 千円	
主な実施内容	道路改良工事		162,500 千円		
指標 ①	単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		100	100	100	100
指標の考え方					
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
事業用地取得率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		100	100	100	100
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		32	44	55	62
指標の考え方					
上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定。					

【建設課】

事業名	陣屋線整備				
総合計画の位置付け	①-5a				
事業目的・概要	<p>【目的】 地域経済の活性化や市民生活の利便性を高めるため、幹線道路を整備し、都市機能の強化を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 都市計画道路陣屋線全長 1,640mのうち小金町から都市計画道路十三橋線までの延長約 469m、幅員 20mの道路整備を行います。</p>				
事業費（R3～R5）				691,556 千円	
主な実施内容	事業用地取得 公社先行取得買戻し 物件移転補償 道路改良工事		54,000 千円 130,966 千円 57,000 千円 223,000 千円		
指標 ①	単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		80	80	80	100
指標の考え方					
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
事業用地取得率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		36	53	73	90
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0	16	36	36
指標の考え方					
上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定。					

事業名	公共交通維持・活性化				
総合計画の位置付け	①-5e ①-5g				
事業目的・概要	<p>【目的】 地域公共交通網形成計画に基づき、利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向けた市内基幹バス及びコミュニティバス、住民バスの運行を目的とします。</p> <p>【概要】 公共交通の維持・活性化を図るため、公共交通の利用促進策、交通行動の変容促進施策等を実施します。</p>				
事業費（R3～R5）	495,577千円				
主な実施内容	市内基幹バス運行負担金				320,100千円
	コミュニティバス運行負担金				162,000千円
	菱野団地住民バス運行負担金				10,500千円
指標 ①	単位	指標値			
コミュニティ交通の合計収支率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		14.6	15	15	15
指標の考え方					
持続可能な公共交通の実現に向け、運行経費及び運送収入が反映されるため、事業効果を測る指標として設定した。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

ライフステージに応じた
切れ目のない子ども・子育ての支援



(1) 政策の展開方向

子ども及び若者の最善の利益の実現を基本理念として、本市の未来を担う子ども及び若者が、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにするため、関係機関、市民、地域、NPO・団体、企業や行政などが力を合わせ、連携して取り組みます。

安心して相談ができる総合相談窓口として、子育て総合支援センターを設置しました。一方で、近年増加している児童虐待や不登校、ひきこもり、貧困など困難を有する子ども・若者やその家庭に対し、専門的で切れ目のない支援を行う体制を整備するため、「子ども・若者センター」を設置します。

また、子育てサービスの整備充実に向け、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等保育環境の充実に加え、保育士確保対策を実施することで、待機児童の解消を目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R2)	目標 (R5)
子ども・若者センターの相談者数	人	2,367	2,490
保育所の待機児童数	人	38	0

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
②-1a	子育て総合支援センターの創設			
	子育て総合支援センター運営	889千円	1,059千円	1,377千円
	子ども・若者センター運営	-千円	-千円	60,346千円
②-1b	妊娠・出産への支援			
	産前・産後支援	17千円	619千円	1,539千円
	一般不妊治療費等助成金	2,038千円	1,962千円	6,000千円
	不育症治療費等助成金	376千円	300千円	900千円
②-1c	子どもの健康福祉部の保持・増進			
	児童生活習慣病対策	6,133千円	8,310千円	405千円
②-1d	子育てサービスの整備・充実			
	放課後学級運営	-千円	71,652千円	216,918千円
	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	-千円	203,363千円	630,135千円
	小規模保育事業所運営費等補助金	26,800千円	6,600千円	12,629千円
	休日保育	6,000千円	6,000千円	18,000千円
	民間保育所運営費補助金	235,844千円	149,610千円	471,521千円
合計		278,097千円	449,475千円	1,419,770千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国 支 出 金	76,200千円	273,323千円
県 支 出 金	111,558千円	366,460千円
市 債		
そ の 他	3,183千円	5,358千円
一 般 財 源	258,534千円	774,629千円
合計	449,475千円	1,419,770千円

(4) 重点事業

【こども未来課】

事業名		子育て総合支援センター運営				
総合計画の位置付け		②-1a ②-1d ②-3c ②-4a				
事業目的・概要		<p>【目的】 安心して子育てができ、子ども・若者がそれぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにする。</p> <p>【概要】 子育て総合支援センターは、子ども・若者、保護者等が困った時に気軽に相談できる総合相談窓口である。市役所内という利便性を活かし、子ども・若者、保護者等からのあらゆる相談を、専門職員がキャッチし、適切な機関へ確実にレシーブする。また、福祉総合相談窓口の1つとして手続きごとのサポートを行い、市民・団体・公的機関など多様な機関と協働する。</p>				
事業費（R3～R5）		1,377千円				
主な実施内容		子育て総合支援センター運営（利用者支援事業基本型）		1,377千円		
指標①		単位	指標値			
子ども・若者相談の相談者数		人	初期値（R2）	R3	R4	R5
			993	400	400	400
指標の考え方						
困った状況や、抱えている悩みを相談できた子ども・若者、保護者等の数。令和元年度は993人。令和3年度から、子ども・若者センターが設置されることに伴い、そちらに移る相談数を差し引いて目標値を設定した。						
指標②		単位	指標値			
相談のうち他機関につなげたものの件数		件	初期値（R2）	R3	R4	R5
			323	130	130	130
指標の考え方						
子育て総合支援センターから適切な機関へ情報提供、紹介した子ども・若者、保護者等の相談件数。市役所内という利便性を活かして相談をキャッチ、レシーブし、他機関との協働が行われていることを計る指標として設定。指標①と同様の考え方で目標値設定。						
指標③		単位	指標値			
			初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方						

【こども未来課】

事業名		子ども・若者センター運営				
総合計画の位置付け		②-1a ②-1i ②-1k ②-3d				
事業目的・概要		<p>【目的】 児童の権利に関する条約の精神、児童の福祉を保障するための原理及び子ども・若者育成支援の基本理念にのっとり、一人一人の子ども及び若者が、切れ目のない支援を受けることで、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにする。</p> <p>【概要】 子ども・若者が困難に陥るのを予防することからはじまり、困った時の気軽な相談、専門的な相談支援、児童虐待などのハイリスク対応までを、地域連携を活かしながら包括的に行うことで、子ども・若者への切れ目のない支援を行う。令和3年4月に、以下の「主な実施内容」に掲げる3つの機能を一体化した「子ども・若者センター」を設置し、体制を整備。</p>				
事業費（R3～R5）		60,346千円				
主な実施内容		子ども・子育て総合相談窓口（利用者支援事業基本型）		2,677千円		
		子ども家庭総合支援拠点：要保護児童対策地域協議会調整機関、児童虐待対応		11,778千円		
		子ども・若者総合相談センター：30歳代まで対応できる専門的相談・支援、子ども・若者支援地域協議会運営等		1,662千円		
		会計年度任用職員		44,229千円		
指標①		単位	指標値			
子ども・若者センター相談者数		人	初期値（R2）	R3	R4	R5
			2,367	2,490	2,490	2,490
指標の考え方						
困った状況や、抱えている悩みを相談できた子ども・若者、保護者等の数（上記「主な実施内容」にある3つの機能の合計）。子ども・若者、保護者等が困った時に一人で悩まず、気軽に相談でき、支援を受けられる体制が整っていることを間接的に推し計る指標として採用。						
指標②		単位	指標値			
児童虐待死亡数		人	初期値（R2）	R3	R4	R5
			0	0	0	0
指標の考え方						
虐待の軽重を問わず、早期に発見し、迅速的確な介入・支援を積み重ねることで、虐待による死亡児童数ゼロにつながることから、指標として採用。						
指標③		単位	指標値			
相談・支援につながった若者とその家族の数		人	初期値（R2）	R3	R4	R5
			62	90	90	90
指標の考え方						
地域若者サポートステーションによる若者自立就労相談、若者自立就労支援セミナー、不登校・ひきこもりの家族のおしゃべり会、ひきこもりアウトリーチ等への参加・利用者数。						

事業名	産前・産後支援				
総合計画の位置付け	②-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 産前や産後の母子に対して、母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援することを目的とします。</p> <p>【概要】 専門スタッフが育児手技の指導や授乳に関する助言、保健指導、心理的支援や相談に応じます。利用者の状況に応じて、サポーターが、沐浴介助など育児に関することや、家事に関するサポートを行います。</p>				
事業費（R3～R5）	1,539千円				
主な実施内容	助産師報酬費 サポーター報酬費 心理士等のスーパーバイザー報酬費		72千円 1,338千円 90千円		
指標①	単位	指標値			
サポーター登録者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		30	35	35	35
指標の考え方					
ニーズにこたえ得るサポーターを確保する必要があるため。					
指標②	単位	指標値			
スーパーバイザー相談開催数	回	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		3	3	3	3
指標の考え方					
支援困難家庭への派遣が想定されることから、サポーターへのスーパーバイズが必要であり、心理の専門家による相談日を定期的に設けるもの。					
指標③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	一般不妊治療費等助成金				
総合計画の位置付け	②-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 不妊に悩む夫婦に対し、一般不妊治療費等に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図り、もって少子化対策の充実を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 対象者に対して、ホルモン療法、人工授精等の一般不妊治療やこれに伴う検査・調剤費等の医療費の本人負担額の1/2以内の額、限度額5万円/1年度当たりで助成します。</p>				
事業費（R3～R5）	6,000千円				
主な実施内容	助成金		6,000千円		
指標①	単位	指標値			
助成組数	組	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		58	58	58	58
指標の考え方					
不妊に悩み助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	不育症治療費等助成金				
総合計画の位置付け	②-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 不育症に悩む夫婦に対し、不育症治療に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図り、少子化対策の一助とすることを目的とします。</p> <p>【概要】 対象者に対して、不育症治療費の本人負担額の1/2以内の額、限度額15万円/1年度で助成します。</p>				
事業費（R3～R5）					900千円
主な実施内容	助成金			900千円	
指標①	単位	指標値			
助成組数	組	初期値（R2）	R3	R4	R5
		2	2	2	2
指標の考え方					
不育症に悩み助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	児童生活習慣病対策				
総合計画の位置付け	②-1c ②-2i ②-3g ③-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 児童及びその家族の食生活習慣の改善を目的とします。</p> <p>【概要】 児童を対象とした栄養調査（BDHQ）を実施することで、普段の食事から習慣的に摂取している栄養素量を調べ、児童とその家族の食生活習慣の改善に繋がります。</p>				
事業費（R3～R5）					405千円
主な実施内容	栄養調査委託料 調査結果郵送料 指導用パンフレット			273千円 108千円 24千円	
指標①	単位	指標値			
要指導者への個別フォロー率	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		100	100	100	100
指標の考え方					
結果に基づき個別指導を行い、行動変容に繋げるための指標とする。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	放課後学級運営				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 子どもたちに、安全・安心で居心地の良い放課後の遊び場を提供することを目的とする。</p> <p>【概要】 放課後等に小学校施設を利用して異年齢児が自由に遊んだり、体験活動に参加したりして、子どもの自主性・創造性、社会性を育み、子どもを見守る。</p>				
事業費（R3～R5）				216,918千円	
主な実施内容	放課後学級運営委託料 放課後学級用プレハブ賃借料		205,290千円 11,628千円		
指標①	単位	指標値			
「放課後学級が楽しい」と思う児童の割合	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		93	95	95	95
指標の考え方					
放課後学級を利用する子どもたちにとって、安全・安心で居心地よい遊び場であることを測るものとして、アンケートによる指標を設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

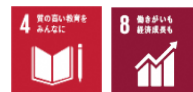
事業名	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 児童の健全育成と、仕事と子育ての両立支援を目的とする。</p> <p>【概要】 小学校の余裕教室等を活用し、又は事業者が用意した施設において、小学校の放課後等に適切な遊びの場と生活の場を提供し、児童の健全育成を図るもの。なお、運営については、公設児童クラブは民間事業者への委託により、民設児童クラブは運営事業者への補助金交付により行う。</p>				
事業費（R3～R5）				630,135千円	
主な実施内容	児童クラブ業務委託 児童クラブ活動補助金		188,127千円 441,618千円		
指標①	単位	指標値			
「放課後児童クラブが楽しい」と思う児童の割合	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		92	95	95	95
指標の考え方					
放課後児童クラブを利用する子どもたちにとって、安全・安心で居心地よい生活の場であることを測るものとして、アンケートによる指標を設定。					
指標②	単位	指標値			
放課後児童クラブの待機児童数	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		0	0	0	0
指標の考え方					
保護者の就労等により預かりが必要な児童のすべてが、放課後児童クラブで過ごせることを示すものと考えられるため、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	小規模保育事業所運営費等補助金				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 0歳児から2歳児までの小規模保育事業所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育など保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付する。</p>				
事業費（R3～R5）					12,629千円
主な実施内容	延長保育事業費			1,800千円	
	週40時間勤務実施費			2,838千円	
	低年齢児保育促進事業費			6,282千円	
指標①	単位	指標値			
小規模保育事業所定員数	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		57	38	38	38
指標の考え方					
小規模保育事業所定員数は、保育ニーズに合った受入体制の確保を示しており、事業が適切に行われていると考えられるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		38	0	0	0
指標の考え方					
待機児童数の減少は、小規模保育事業所の受入体制が確保できており、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	休日保育				
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a				
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 保育サービスを充実させるため、民間保育所において休日保育を実施する。</p>				
事業費（R3～R5）					18,000千円
主な実施内容	休日保育委託料			18,000千円	
指標①	単位	指標値			
休日保育利用者数	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		800	900	900	900
指標の考え方					
利用者数は、事業の普及啓発および成果をはかることができ、保育サービスの充実を示していると考えられるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	民間保育所運営費補助金			
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a			
事業目的・概要	<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とする。</p> <p>【概要】 民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付する。</p>			
事業費（R3～R5）	471,521千円			
主な実施内容	延長保育事業費	200,130千円		
	1歳児保育加配実施費	18,000千円		
	障害児受入実施費	12,000千円		
	長時間保育実施費	80,799千円		
	低年齢児保育促進事業費	63,402千円		
	保育士宿舍借り上げ支援事業費	2,376千円		
指標①	単位	指標値		
民間保育所定員数	人	初期値 (R2)	R3	R4
		1,030	1,060	1,060
指標の考え方				
民間保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため指標として設定。				
指標②	単位	指標値		
待機児童数	人	初期値 (R2)	R3	R4
		38	0	0
指標の考え方				
待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。				
指標③	単位	指標値		
		初期値 (R2)	R3	R4
指標の考え方				

瀬戸で学び、
瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現



(1) 政策の展開方向

情報化の急速な進展など社会環境が変化する中においても、子どもたちが「自ら考え、学び、生き抜く力」を身に付け活躍することができるよう、市内全域における小中一貫教育の推進やGIGAスクール構想に基づく取組みを推進します。また、全ての児童生徒が充実した学校生活を送り、保護者が安心して子育てを行うことができるよう、相談できる体制を整えるとともに、家庭、地域と相互に連携や協働することで、地域一体で子どもたちを育てていく環境の構築を目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R2)	目標 (R5)
【教育アクションプラン「自ら学び、考え、生き抜く力」の育成】 子どもが学校に行くのは楽しいと思っている保護者の割合	%	83.4	84.4
【教育アクションプラン「自ら学び、考え、生き抜く力」の育成】 授業の内容がよくわかると思っている児童生徒の割合	%	80.6	82.0

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
②-2b	将来を見据えた教育の実施			
	小学校施設整備	800,218千円	565,113千円	1,068,092千円
	中学校施設整備	383,601千円	263,390千円	301,990千円
	地域とともにある学校づくり推進事業	-千円	1,050千円	3,150千円
②-2g	教育サポートセンターの充実			
	適応指導推進	17,643千円	18,445千円	64,584千円
	学校支援	44,057千円	58,560千円	223,802千円
合計		1,245,519千円	906,558千円	1,661,618千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国 支 出 金	171,287千円	207,027千円
県 支 出 金	800千円	
市 債	366,500千円	643,000千円
そ の 他	223,050千円	339,150千円
一 般 財 源	144,921千円	472,441千円
合計	906,558千円	1,661,618千円

(4) 重点事業

【教育政策課】

事業名	小学校施設整備				
総合計画の位置付け	②-2b				
事業目的・概要	<p>【目的】 小学校施設を健全な状態に保つことを目的とします。</p> <p>【概要】 児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行う。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施します。</p>				
事業費（R3～R5）	1,068,092千円				
主な実施内容	長根小学校大規模改修工事（Ⅱ期）		114,000千円		
	水南小学校下水切替工事		31,460千円		
	水野・幡山東小学校長寿命化調査業務委託		10,615千円		
	效範小学校長寿命化調査業務委託		5,346千円		
	水野小学校長寿命化改良工事設計業務委託・改修工事		484,021千円		
	幡山東小学校長寿命化改良工事設計業務委託・改修工事		350,812千円		
指標①	単位	指標値			
大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数	校	初期値（R2）	R3	R4	R5
		1	2	2	2
指標の考え方					
大規模改修工事（長寿命化改修工事）の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

【教育政策課】

事業名	中学校施設整備				
総合計画の位置付け	②-2b				
事業目的・概要	<p>【目的】 中学校施設を健全な状態に保つことを目的とします。</p> <p>【概要】 生徒の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行う。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施します。</p>				
事業費（R3～R5）	301,990千円				
主な実施内容	幡山中学校大規模改修工事（Ⅱ期）		190,000千円		
	水無瀬中学校トイレ改修工事設計業務委託		2,772千円		
	水無瀬中学校トイレ改修工事		78,507千円		
指標①	単位	指標値			
大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数	校	初期値（R2）	R3	R4	R5
		1	2	2	2
指標の考え方					
大規模改修工事（長寿命化改修工事）の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	地域とともにある学校づくり推進事業				
総合計画の位置付け	②-2b ②-2f ②-3e ②-3f				
事業目的・概要	<p>【目的】 子どもたちの主体的な学びを喚起する協働型課題解決学習として、地域と連携・協働を図りながら取り組むことで、地域の課題を自分事としてとらえ、行動できる子どもたちを育みます。</p> <p>【概要】 瀬戸の課題を発見し、探求し、解決する取り組みとして、「SDGs探究 瀬戸プロジェクト」を実施します。</p>				
事業費（R3～R5）					3,150千円
主な実施内容	地域等の専門的知見、技術を有する講師への謝礼、体験用材料等			3,150千円	
指標 ①	単位	指標値			
「友達と話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」とした児童生徒の割合 小学校	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		71	90	90	90
指標の考え方					
課題の発見・解決に向け、他者との協働などを通じて自分の考えを深め、まとめる「深い学び」「対話的な学び」「主体的な学び」ができていることが確認できる。					
指標 ②	単位	指標値			
「友達と話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」とした児童生徒の割合 中学校	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		69	90	90	90
指標の考え方					
課題の発見・解決に向け、他者との協働などを通じて自分の考えを深め、まとめる「深い学び」「対話的な学び」「主体的な学び」ができていることが確認できる。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	適応指導推進				
総合計画の位置付け	②-2g				
事業目的・概要	<p>【目的】 登校できない児童生徒が学校復帰をめざして通級することを目的とします。</p> <p>【概要】 適応指導教室（オアシス21）においては心理相談員（スクールカウンセラー）、指導員等を活用して不登校児童生徒の学校復帰を支援するとともに、学校においては保護者や児童生徒からの相談に対応するため、学校巡回の心理相談員（スクールカウンセラー）を配置します。</p>				
事業費（R3～R5）					64,584千円
主な実施内容	適応指導教室 会計年度任用職員報酬等 心理相談事業、心の相談事業、学級集団アセスメント調査等			30,897千円 33,687千円	
指標 ①	単位	指標値			
不登校である小学校児童の割合	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0.7	0.7	0.7	0.7
指標の考え方					
不登校である小学校児童の割合は、適応指導教室等の実施による小学校への児童の復帰の成果を示すものであると考える。					
指標 ②	単位	指標値			
不登校である中学校生徒の割合	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		4.1	4.1	4.1	4.1
指標の考え方					
不登校である中学校生徒の割合は、適応指導教室等の実施による中学校への生徒の復帰の成果を示すものであると考える。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	学校支援			
総合計画の位置付け	②-2g ②-1g ②-1k			
事業目的・概要	<p>【目的】 小中一貫教育の推進、及び各学校の実情に応じ、学校生活における個別の支援を必要とする児童生徒をサポートすることを目的とします。</p> <p>【概要】 小中一貫教育推進のための非常勤講師の配置、特別支援教育支援員や学校サポーターの配置による学校生活の補助、及びスクールソーシャルワーカーの配置により学校及び外部機関との連携をします。</p>			
事業費（R3～R5）				212,472 千円
主な実施内容	特別支援教育支援員、スクールソーシャルワーカー、非常勤講師報酬等 学校サポーター謝礼等			185,646 千円 26,826 千円
指標 ①	単位	指標値		
特別支援教育支援員の数	人	初期値 (R2)	R3	R4
		16	16	16
指標の考え方				
特別支援教育支援員の数は、特別支援教育支援員の配置によって学校生活において安全確保や個別支援を必要とする児童生徒に対する支援体制が整っていることを示すと考えられる。(R2年から学校数が減少するが支援員の数は維持する。)				
指標 ②	単位	指標値		
スクールソーシャルワーカーの数	人	初期値 (R2)	R3	R4
		3	5	6
指標の考え方				
中学校ブロックごとのスクールソーシャルワーカー配置を目指し、地域における課題を踏まえた支援や外部機関との連携から、きめ細かな児童生徒・保護者へのサポートを行う。				
指標 ③	単位	指標値		
		初期値 (R2)	R3	R4
指標の考え方				

都市基盤整備による居住環境の
魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承



(1) 政策の展開方向

子どもたちの安全・安心な通学につながる道路の整備や安全で快適な公園の整備に努め、子育て世代にとって魅力のあるまちづくりを進めます。また、新たなまちづくりとして、中水野駅地区の区画整理や小中一貫校整備に伴う学校跡地整備などの取組みを進めます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R2)	目標 (R5)
PPP/PFI 手法による公共施設の更新・整備の件数 (累計)	件	0	2
集約等に伴い減らした公共施設の総面積	m ²	-	28,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
②-5a	公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理			
	品野曽野線整備	55,407千円	73,940千円	62,500千円
	公園施設整備	166,766千円	151,998千円	454,126千円
②-5b	面的整備事業による新たなまちづくり			
	公共施設再生整備	5,732千円	76,628千円	200,716千円
	中水野駅地区区画整理	8,626千円	5,000千円	362,000千円
②-5c	コンパクトシティの推進			
	都市計画等策定	12,004千円	31,421千円	24,702千円
合計		248,535千円	338,987千円	1,104,044千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国支出金	26,362千円	57,850千円
県支出金		
市債	32,700千円	87,900千円
その他	71千円	109,163千円
一般財源	279,854千円	849,131千円
合計	338,987千円	1,104,044千円

(4) 重点事業

【建設課】

事業名	品野曽野線整備				
総合計画の位置付け	②-5a ①-5a ①-5b				
事業目的・概要	<p>【目的】 子どもたちが安全・安心に通学できるよう、通学路や歩道を整備し、子育て世代に魅力ある都市基盤の整備を目的とします。</p> <p>【概要】 下品野小学校の通学路として多くの児童が利用している品野曽野線について、通学路の安全を確保するため、市道南側に歩道を設置し、歩行空間の確保を行います。</p>				
事業費（R3～R5）				62,500千円	
主な実施内容	道路改良工事			58,000千円	
指標①	単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		100	100	100	-
指標の考え方					
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
事業用地取得率	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		100	100	100	-
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		0	50	100	-
指標の考え方					
上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定。					

【建設課】

事業名	公園施設整備				
総合計画の位置付け	②-5a				
事業目的・概要	<p>【目的】 公園施設の整備と管理、環境の向上を努めることで、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めることを目的とします。</p> <p>【概要】 公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行います。</p>				
事業費（R3～R5）				454,126千円	
主な実施内容	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕 都市公園、児童遊園、ちびっこ広場環境整備業務委託 都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等整備事業 都市公園、自然児童遊園指定管理料 都市公園 安全・安心対策事業			18,900千円 132,300千円 16,500千円 97,032千円 90,000千円	
指標①	単位	指標値			
市民からの要望に対する処理率	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		98	98	98	98
指標の考え方					
処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、事業効果を計る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	公共施設再生整備				
総合計画の位置付け	②-5b ③-3f 行政-b				
事業目的・概要	<p>【目的】 瀬戸市公共施設等総合管理計画の適正な推進と進行管理を行うことを目的とします。</p> <p>【概要】 瀬戸市公共施設等総合管理計画を推進する観点から、公共施設等の集約を図るため、関連施設整備を行うとともに、小中一貫校整備に伴う学校跡地整備の際の事務手法の一つとして、PPP/PFI 手法を有効に活用します。</p>				
事業費（R3～R5）				200,716千円	
主な実施内容	PPP/PFI 手法を活用した小学校跡地活用・整備			87,000千円	
指標①	単位	指標値			
学校跡地活用の実績数(累計)	校	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		2	2	2	3
指標の考え方					
小中一貫校整備に伴い生ずる学校跡地について、跡地活用の実績によって、進捗確認ができることから指標として設定。(R2 実績値は本山中学校及び祖東中学校)					
指標②	単位	指標値			
PPP/PFI 手法による公共施設の更新・整備の件数(実績)	件	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0	0	1	1
指標の考え方					
公共施設の再生整備について、PFI 手法の導入によって、効率的かつ効果的な事業検討・実施につながると考えられることから指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
既存施設の集約等により減少した公共施設の延床面積(累計)	m ²	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		12,133	12,133	12,133	16,197
指標の考え方					
公共施設の再生整備について、既存施設の集約等によって、公共施設全体の維持に係る将来負担の低減につながると考えられることから指標として設定。(R2 実績値は本山中学校分及び祖東中学校分、R5 以降目標値は祖母懐小学校分 4,064 m ² を見込む。) >小中一貫校整備による増床 15,701 m ²					

事業名	中水野駅地区区画整理				
総合計画の位置付け	②-5b ②-4c ②-5a ②-5c ②-5j				
事業目的・概要	<p>【目的】 中水野駅地区の区画整理事業を促進することを目的とします。</p> <p>【概要】 愛知環状鉄道の中水野駅周辺を、土地区画整理事業により都市施設整備と居住機能や子育て支援機能、商業機能などの新たな都市機能の誘導を図り、水野地域の拠点として整備します。</p>				
事業費（R3～R5）				362,000千円	
主な実施内容	基本設計業務委託 排水路基本設計業務委託 想定換地設計業務委託 事業認可図書作成業務委託 土地区画整理事業助成金			83,000千円 12,400千円 22,300千円 6,100千円 200,000千円	
指標①	単位	指標値			
事業進捗率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		25	50	100	100
指標の考え方					
面的整備計画の事業進捗率を指標として設定 仮同意取得：25%、都市計画決定：50%、本同意取得：75%、事業認可取得：100%					
指標②	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名		都市計画等策定			
総合計画の位置付け		②-5c ①-5d ①-5e			
事業目的・概要		<p>【目的】 都市計画マスタープランで示した「多極ネットワーク型コンパクト構造」の実現に向けて、持続可能でコンパクトな都市づくりを進め、定住促進につなげることを目的とします。</p> <p>【概要】 都市計画マスタープランに即し、都市計画と公共交通の一体化を図り、コンパクトな都市づくりを進めるために、立地適正化計画等の策定を進めます。</p>			
事業費（R3～R5）		24,702 千円			
主な実施内容		立地適正化計画の策定	4,066 千円		
		都市計画基礎調査	13,100 千円		
指標 ①		単位	指標値		
立地適正化計画策定地区数		地区	初期値 (R2)	R3	R4
			-	3/5	3/5
指標の考え方					
市内を5つの地区に区分する都市計画マスタープランの地域別構想に基づき、立地適正化計画策定の進捗状況を把握することができるため、事業効果を測る指標として設定した。					
指標 ②		単位	指標値		
			初期値 (R2)	R3	R4
指標の考え方					
指標 ③		単位	指標値		
			初期値 (R2)	R3	R4
指標の考え方					

誰もがいきいきと、
健康に暮らすことができるまちづくり



(1) 政策の展開方向

市民が主体的な健康づくりに取り組めるように、保健推進員や食生活改善推進員を育成するとともに、健康に関する情報提供を積極的に行い、自主的に健康診査を受診することで、疾病の早期発見等につなげ、健康増進及び医療費適正化を図ります。また、介護予防事業を活用し、高齢者がいつまでも健康に生活ができるよう、各種支援を展開します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R2)	目標 (R5)
瀬戸市国民健康保険 特定健康診査受診率	%	43.0	60.0
自立高齢者の割合	%	83.7	85.0

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
③-1a	市民の主体的な健康づくりの推進			
	健康づくり推進	2,101千円	2,721千円	9,944千円
	がん検診	277,483千円	286,103千円	888,609千円
	疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防事業等）	18,159千円	26,525千円	72,114千円
③-1e	介護予防事業の推進			
	介護予防・生活支援サービス （介護予防・日常生活支援総合事業）	311,665千円	320,940千円	1,012,560千円
	介護予防普及啓発 （介護予防・日常生活支援総合事業）	3,983千円	4,426千円	13,230千円
合計		613,391千円	640,715千円	1,996,457千円

政策に係る財源内訳（一般会計）	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国支出金	75,452千円	233,640千円
県支出金	40,670千円	126,570千円
市の債		
その他	136,293千円	417,547千円
一般財源	388,300千円	1,218,700千円
合計	640,715千円	1,996,457千円

(4) 重点事業

【健康課】

事業名	健康づくり推進				
総合計画の位置付け	③-1a ①-4f ③-1b				
事業目的・概要	<p>【目的】 健康の増進の総合的な推進、保健の向上を図ります。</p> <p>【概要】 地域の健康づくり活動を推進するボランティアである保健推進員を毎年育成、食に関する健康づくり活動を推進するボランティアである食生活改善推進員には、養成講座を実施します。また、30歳から39歳までの女性で、かつ国民健康保険以外の加入者を対象に、疾病の早期発見、予防のための女性の健康診査、生活習慣病予防のためのいきいき減塩プロジェクト（せといきいき健康グルメ事業）を実施します。</p>				
事業費（R3～R5）				9,944千円	
主な実施内容	いきいき瀬戸21計画 評価・策定事務費等 女性の健康診査 委託料 健康づくり推進事業 事務費等 せと健康マイレージ事業 減塩啓発事業（せといきいき健康グルメ等） 食生活改善推進員養成講座（隔年実施）			9,944千円	
指標①	単位	指標値			
新規の保健推進員および新規食生活改善推進員	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		75	45	75	45
指標の考え方					
保健推進員と食生活改善推進員（隔年）の養成講座を計画的に行うことにより、健康意識の高い市民が増えていくことから指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
女性の健康診査受診率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		13	13	13	13
指標の考え方					
職域等で健康診査を受ける機会が少ない30代女性に健康診査を行うことは、健康状態の確認の機会と健康意識の高揚につながるから指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
健康づくり応援カード「MyCa（まいか）」の発行枚数	枚	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		300	300	300	300
指標の考え方					
健康づくり事業に参加し、自らの健康づくりの行動をポイントと結び付けて実践した方に、発行するものであり、市民の健康行動を図ることができるため、指標として設定。					

【健康課】

事業名	がん検診				
総合計画の位置付け	③-1a ①-4f ②-1b ③-1c				
事業目的・概要	<p>【目的】 「がん」の早期発見・早期治療を目指して、健康寿命の延伸、医療費の抑制を目的とします。</p> <p>【概要】 胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん検診を実施します。子宮頸がんの発症年齢の低年齢化、30歳代の子宮頸がんの増加と相反し受診率の低さが問題です。子宮頸がん検診と同時に実施できることから、負担が少なく健診の付加価値と若年層の受診促進を見込めるHPV検査を平成29年度から導入しています。</p>				
事業費（R3～R5）				888,609千円	
主な実施内容	各がん検診委託料			888,609千円	
指標①	単位	指標値			
子宮がんHPV受診率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		22	22	22	22
指標の考え方					
子宮頸がん検診にHPV検査をオプションとして実施することにより、受診率の向上につながると考えられることから指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
胃がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0.13	0.13	0.13	0.13
指標の考え方					
がん検診の目的であるがんの発見について、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づいてがん発見者を算定し（胃がん検診：0.11%以上）、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
肺がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0.05	0.05	0.05	0.05
指標の考え方					
がん検診の目的であるがんの発見について、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づいてがん発見者を算定し（肺がん検診：0.03%以上）、指標として設定。					

事業名	疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防事業等）				
総合計画の位置付け	③-1a ③-1b ③-1c ③-1d				
事業目的・概要	<p>【目的】 被保険者の健康の増進及び医療費の適正化促進</p> <p>【概要】 腎不全・人工透析への移行を防止するため、国の示す糖尿病性腎症重症化予防プログラムを実施 30歳から39歳までの被保険者を対象として、生活習慣病予防健診（短期人間ドック）実施 がんの早期発見促進のため、がん検診自己負担金を一部助成</p>				
事業費（R3～R5）					72,114千円
主な実施内容	糖尿病性腎症重症化予防				4,476千円
	生活習慣病予防健診				19,710千円
	がん検診自己負担金助成				19,932千円
指標①	単位	指標値			
個別指導等で保健指導を受けた者の、検査数値の改善割合	%	初期値（R2）	R3	R4	R5
		20	30	35	37
指標の考え方					
保健指導を受けた者についてHbA1c、血糖値等が改善することが引いては糖尿病性腎症の重症化予防に帰するため。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	介護予防・生活支援サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）				
総合計画の位置付け	③-1e ③-2a ③-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行うことを目的とします。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援者等に対して、緩和されたサービス（生活支援訪問サービス・生活支援通所サービス）を提供します。</p>				
事業費（R3～R5）					1,012,560千円
主な実施内容	介護予防・生活支援サービス事業負担金				1,012,560千円
指標①	単位	指標値			
生活支援訪問サービス年間利用件数	件	初期値（R2）	R3	R4	R5
		964	3,100	3,200	3,300
指標の考え方					
生活支援訪問サービスは自立に向けた生活習慣の改善を目的としたサービスであり、利用件数の増加が医療費及び介護給付費の削減につながるため、事業効果を測る指標として利用件数を設定する。利用の減少を防ぐため、積極的な申請を促すことで利用を増加させるなど対策をしていく。					
指標②	単位	指標値			
生活支援通所サービス年間利用件数	件	初期値（R2）	R3	R4	R5
		96	180	190	200
指標の考え方					
生活支援通所サービスは心身機能の向上を目的としたサービスであり、利用件数の増加が医療費及び介護給付費の削減につながるため、事業効果を測る指標として利用件数を設定する。利用の減少を防ぐため、積極的な申請を促すことで利用を増加させるなど対策をしていく。					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	介護予防普及啓発（介護予防・日常生活支援総合事業）				
総合計画の位置付け	③-1e ③-2a ③-2d				
事業目的・概要	<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行うことを目的とします。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、地域において介護予防教室を実施します。</p>				
事業費（R3～R5）				13,230千円	
主な実施内容	介護予防教室（口腔）委託料（7包括支援センター） 大人の充活！ワンコイントレーニング委託料 大人のスポーツ健康カレッジ委託料			2,232千円 5,616千円 3,900千円	
指標 ①	単位	指標値			
介護予防教室（口腔）開催数	回	初期値（R2）	R3	R4	R5
		7	7	7	7
指標の考え方					
地域包括ケアシステムの推進のため、地域包括支援センターで、定期的に毎年1回開催することで、介護予防に資する取組みとなることから指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
大人の充活！ワンコイントレーニング開催数	回	初期値（R2）	R3	R4	R5
		144	144	144	144
指標の考え方					
地域包括ケアシステムの推進のため、地域の実情に合わせ、毎月開催することで、介護予防に資する取組みとなることから指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
大人のスポーツ健康カレッジ 教室参加者数	人	初期値（R2）	R3	R4	R5
		90	90	90	90
指標の考え方					
サービス利用者数の増加が、医療費削減及び介護費用の削減につながるため、事業効果を測る指標として設定。					

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策 2

高齢者が生きがいを持って活躍し、 支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり



(1) 政策の展開方向

高齢者が地域で自分らしく過ごせるように、地域包括ケアシステムの推進や各種支援を展開するとともに、高齢者見守りシステムの導入や一人暮らし高齢者の新たな移動手段の検討などを実施します。

また、認知症当事者が情報発信する取組みや認知症の早期判断・早期対応などによって、認知症当事者やその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる支援を展開します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R2)	目標 (R5)
自立高齢者の割合	%	83.7	85.0

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
③-2a	地域包括ケアシステムの構築			
	高齢者移動支援推進	-千円	-千円	6,402千円
	地域介護予防活動支援	-千円	6,783千円	24,009千円
	高齢者災害時・救急時対応見守りシステム構築	-千円	-千円	13,600千円
③-2e	認知症高齢者と家族の支援			
	認知症総合支援	12,475千円	12,932千円	38,676千円
	ピアサポーター育成支援事業	-千円	-千円	1,521千円
合計		12,475千円	19,715千円	84,208千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国支出金	6,531千円	20,382千円
県支出金	3,337千円	18,369千円
市債	千円	
その他	5,168千円	30,529千円
一般財源	4,679千円	14,928千円
合計	19,715千円	84,208千円

(4) 重点事業

【高齢者福祉課】

事業名	高齢者移動支援推進				
総合計画の位置付け	③-2a ③-2d ③-2f				
事業目的・概要	<p>【目的】 高齢者の生きがいづくり及び介護予防と連動した移動支援のあり方を検討し、高齢者が過度に自家用車に依存しなくても生活できる環境の整備や外出機会の創出を目的とする。</p> <p>【概要】 高齢者が過度に自家用車に依存しなくても生活できる環境の整備や外出機会の創出を目的とした移動手段の実証を行う。(愛知県移動支援モデル事業)</p>				
事業費 (R3～R5)				6,402 千円	
主な実施内容	移動支援実証実験委託料			6,402 千円	
指標 ①	単位	指標値			
外出機会の創出	回	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0	3	6	10
指標の考え方					
独居高齢者等を対象とした外出機会の創出は本事業の目的であるため指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
1回あたりの参加者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0	5	8	8
指標の考え方					
1回あたりの参加者数は高齢者同士の交流の推進につながるため指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

【高齢者福祉課 (介護保険事業特別会計)】

事業名	地域介護予防活動支援				
総合計画の位置付け	③-2a ③-1e ③-3e ③-2d ③-3h				
事業目的・概要	<p>【目的】 身近な地域で介護予防を目的とした講座等を開催し、介護予防を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 地域が主催する講座に介護予防の専門家を派遣し、身近な地域で介護予防に取り組む環境づくりを行います。</p>				
事業費 (R3～R5)				24,009 千円	
主な実施内容	担い手養成研修 講師報償費 地域はつらつ講座 委託料 (7包括支援センター) 地域サロン委託料			216 千円 1,260 千円 21,921 千円	
指標 ①	単位	指標値			
地域サロン年間参加者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		720	720	1,080	1,440
指標の考え方					
参加者数は、通いの場に参加した人数を示すものと考えられることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
元気高齢者サポーター養成事業受講者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		20	20	30	40
指標の考え方					
参加者数は、サポーターとして活躍する高齢者数を示すものと考えられることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

【高齢者福祉課（介護保険事業特別会計）】

事業名	高齢者災害時・救急時対応見守りシステム構築				
総合計画の位置付け	③-2a ③-2e ③-2f ③-4h ③-4i				
事業目的・概要	<p>【目的】 一人暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築することにより、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図ることを目的とする。</p> <p>【概要】 ICTを活用した一人暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築し、一人暮らし高齢者等の世帯に機材を設置する。</p>				
事業費（R3～R5）	13,600千円				
主な実施内容	もーやっこシステム災害時連携システム構築委託	6,200千円			
	もーやっこシステム救急連携システム構築委託	7,400千円			
指標①	単位	指標値			
見守りシステム登録件数	件	初期値（R2）	R3	R4	R5
		100	200	300	400
指標の考え方					
独居高齢者の安心安全につながる指標と考えられるため設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

【高齢者福祉課（介護保険事業特別会計）】

事業名	認知症総合支援				
総合計画の位置付け	③-2e ③-2a ③-2b				
事業目的・概要	<p>【目的】 認知症総合支援事業として、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう支援することを目的とします。</p> <p>【概要】 認知症の早期診断・早期対応を目的とする認知症初期集中支援チームや、認知症の方やその家族をサポートする認知症地域支援推進員を設置します。</p>				
事業費（R3～R5）	38,676千円				
主な実施内容	初期集中支援チーム委託料（7地域包括支援センター）	21,000千円			
	初期集中支援チーム 報償費	3,171千円			
	認知症地域支援推進員委託料	12,099千円			
	認知症啓発チラシ 作成費	648千円			
	認知症ケアパス 作成費	792千円			
指標①	単位	指標値			
認知症高齢者への訪問回数（モニタリング回数）	回	初期値（R2）	R3	R4	R5
		60	60	60	60
指標の考え方					
認知症高齢者への訪問等回数が、認知症高齢者が住み馴れた地域の生活が継続できるように支援した結果と想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
認知症初期集中支援チームの症例会議数	回	初期値（R2）	R3	R4	R5
		23	23	23	23
指標の考え方					
認知症初期集中支援チームの症例会議を実施することで、医療や介護に繋がっていない認知症高齢者の早期発見や早期対応につながると想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値（R2）	R3	R4	R5
指標の考え方					

事業名	ピアサポーター育成支援事業				
総合計画の位置付け	③-2e ③-2a ③-2b				
事業目的・概要	<p>【目的】 認知症当事者に対し、心理面・生活面に関する早期支援、認知症当事者による相談活動支援を行うピアサポーターの育成を目的とする。</p> <p>【概要】 ピアサポーターの育成のため、研修会の開催や市民への周知を行う。</p>				
事業費（R3～R5）	1,521 千円				
主な実施内容	ピアサポーター育成支援事業	報償費			180 千円
	ピアサポーター育成支援事業	交通費			72 千円
	ピアサポーター育成支援事業	チラシ作成			657 千円
	広報折込手数料				492 千円
指標 ①	単位	指標値			
ピアサポーターによる相談会の開催回数	回	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		-	12	12	12
指標の考え方					
ピアサポーターによる相談会を実施することで、認知症当事者が心理面、生活面に関する早期からの支援につながると想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策 3

誰もが自立し、地域で支えあいながら
生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり



(1) 政策の展開方向

地域の多種多様な課題に対して、市民と行政が各々の特性を尊重するとともに、適切な役割分担によって、自助・共助・公助によるまちづくりを推進します。また、菱野団地において、新たなまちづくりにつながる住民協働プロジェクトを推進し、定住の促進に取り組みます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R2)	目標 (R5)
市内NPO法人数	団体	39	37
各地域力組織が行う活動事業数	事業	156	171

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
③-3h	市民活動の推進と拡充への支援			
	まちの課題解決活動推進	14,859千円	18,000千円	39,000千円
	菱野団地再生計画推進	91千円	15,775千円	20,164千円
	合計	14,950千円	33,775千円	59,164千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国支出金	5,166千円	6,300千円
県支出金		
市債		
その他		
一般財源	28,609千円	52,864千円
合計	33,775千円	59,164千円

(4) 重点事業

【まちづくり協働課】

事業名	まちの課題解決活動推進				
総合計画の位置付け	③-3h ②-3a ②-3h ③-2c ③-2d ③-3d ③-3e ③-4b ③-4i ③-4j ③-5f				
事業目的・概要	<p>【目的】 多様化し、複雑化する地域課題に応じていくために市民と行政がお互いを尊重しつつ、対等な関係のもとで協働をすすめ、お互いの特性を活かし「役割」と「責任」を明確にして行う活動の推進を図ります。</p> <p>【概要】 市民・地域が主体的にまちの課題解決を図るために行う活動及び市民・地域と行政が「協働」の理念のもとに行う活動に対して、活動費用の一部を助成します。</p>				
事業費（R3～R5）				39,000 千円	
主な実施内容	まちの課題解決活動応援プログラム せとコラボレーションプログラム 地域力向上活動推進			39,000 千円	
指標 ①	単位	指標値			
各地域力組織が行う活動事業数	事業	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		156	161	166	171
指標の考え方					
地域力向上活動事業数の増加は、地域課題の解決に向け新たな取り組みを進めた結果によるものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
地域力向上活動を紹介するホームページへのアクセス数	数	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		30,044	31,200	31,800	32,400
指標の考え方					
ホームページへのアクセス数の増加は、市民の地域力に対する関心度の高まりを示すものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
市内NPO法人数	団体	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		39	36	36	37
指標の考え方					
市民活動の公益性が高まり、事業の発展、拡大が図られていることを示す指標として設定。					

【都市計画課】

事業名	菱野団地再生計画推進				
総合計画の位置付け	③-3h ②-5c				
事業目的・概要	<p>【目的】 平成30年度に策定した菱野団地再生計画で示したハード・ソフトのまちづくりを推め、定住の促進につなげることを目的とします。</p> <p>【概要】 菱野団地再生計画に基づき、住民との協働で再生に向けた先行プロジェクトを進めるとともに、菱野団地再生計画推進協議会で再生計画の進捗管理を行います。</p>				
事業費（R3～R5）				20,164 千円	
主な実施内容	菱野団地再生計画の実施			20,164 千円	
指標 ①	単位	指標値			
再生に向けた先行プロジェクトの進捗率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		66	100	-	-
指標の考え方					
協議会の設立、エリアマネジメント団体の設立、センター地区における賑わい創出事業の実施、活動拠点の整備等、団地再生に必要な短期的な取組みの進捗状況を把握することができるため、事業効果を測る指標として設定した。					
指標 ②	単位	指標値			
再生に向けた中・長期計画の進捗率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		-	-	15	30
指標の考え方					
センター地区の機能強化、アクセスの改善、駐車環境の改善、回廊式歩道橋などの整備・修繕、防犯灯などの施設整備等、団地再生に必要な中・長期的な取組みの進捗状況を把握することができるため、事業効果を測る指標として設定した。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち



政策4 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

(1) 政策の展開方向

安心・安全な地域づくりに向け、「せと市民総ぐるみ防災訓練」の実施、火災予防や応急手当の普及啓発による地域防災力の向上を図るとともに、地域コミュニティとの一層の協働によって、これまで以上に避難情報の発令や伝達等を円滑に実施できる体制を構築します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R2)	目標 (R5)
出火率	%	3.9	3.1
せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	世帯	10,000	25,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和元年度決算	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
③-4h	消防・救急体制の充実			
	名古屋市等との消防指令業務共同運用	- 千円	- 千円	177,682 千円
③-4i	地域防災力の向上			
	火災予防・防災指導	3,265 千円	3,666 千円	12,783 千円
	防災情報収集・伝達	- 千円	52,077 千円	50,728 千円
合計		3,265 千円	55,743 千円	241,193 千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和2年度当初予算	令和3~5年度事業費
国 支 出 金		21,000 千円
県 支 出 金	600 千円	1,998 千円
市 債	48,400 千円	188,000 千円
そ の 他	1,590 千円	4,374 千円
一 般 財 源	5,153 千円	25,821 千円
合計	55,743 千円	241,193 千円

(4) 重点事業

【消防課】

事業名	名古屋市等との消防指令業務共同運用				
総合計画の位置付け	③-4h 行政-h				
事業目的・概要	<p>【目的】 消防体制の基盤強化を図ることにより、市民サービスの向上を目的とします。</p> <p>【概要】 名古屋市を含む8消防本部（局）（名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、津島市、蟹江町、海部東部、海部南部及び愛西市）で消防指令業務を令和7年4月1日から共同運用するもの。</p>				
事業費（R3～R5）	177,682千円				
主な実施内容	名古屋市等との消防指令業務共同運用に係る実施設計業務負担金		1,588千円		
	名古屋市等との消防指令業務共同運用に係る整備事業負担金		176,094千円		
指標①	単位	指標値			
消防指令システム整備進捗率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		0	0	33.3	66.6
指標の考え方					
消防指令システムに係る整備事業費の執行率指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

【消防課】

事業名	火災予防・防災指導				
総合計画の位置付け	③-4i ③-4g ③-4h				
事業目的・概要	<p>【目的】 火災及び救急予防の一層の普及啓発並びに、地域防災力の向上を図ることを目的とします。</p> <p>【概要】 住宅防火普及員講習や救命講習を実施するとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定（防災マップの作成等）や防災訓練を支援します。</p>				
事業費（R3～R5）	12,783千円				
主な実施内容	住宅用火災警報器設置促進消耗品		966千円		
	応急手当普及資機材		1,560千円		
	地区防災計画策定指定連区活動用資機材		3,600千円		
	地区防災活動用資機材		2,000千円		
指標①	単位	指標値			
出火率	%	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		3.9	3.3	3.2	3.1
指標の考え方					
火災の発生率が低いことは、火災予防思想が広く市民に普及し、安全安心な市民生活に結びつくことを示すため、指標として設定。なお、指標値は各年過去10年間の出火率の平均値とする。（初期値は、H18年からH27年までの平均値）					
指標②	単位	指標値			
救命講習受講者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		49,000	67,000	70,000	73,000
指標の考え方					
救命講習受講者数の増加は、応急手当を行える市民が増えることにより、救命効果の向上が図られるとともに、自助、共助の意識が地域防災力の向上にもつながることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
防災マップ作成数	連区	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		2	20	20	20
指標の考え方					
地域特性に応じた防災マップの作成を支援することで、地域の防災力が向上するため指標として設定。					

事業名	防災情報収集・伝達				
総合計画の位置付け	③-4i ①-3d ①-5h ②-4b 行政-g				
事業目的・概要	<p>【目的】 防災に関する様々な情報の収集・伝達方法を整備し、広く市民に対して的確な避難情報の発令、伝達等につなげることを目的とします。</p> <p>【概要】 令和2年度にデジタル化更新した防災行政無線をはじめ、コミュニティFM難聴地域の解消やメールサービス等の利用者数の増加により、市民へ防災に関する様々な情報提供できる体制を整えます。</p>				
事業費（R3～R5）	50,728千円				
主な実施内容	防災行政無線（MCA無線）基本利用料（101台）	9,201千円			
	防災行政無線（MCA無線）機器保守点検業務委託	2,500千円			
	コミュニティFM電波伝播調査及び中継局設計業務委託	3,000千円			
	コミュニティFM中継局整備	35,000千円			
指標 ①	単位	指標値			
せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	世帯	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		10,000	15,000	20,000	25,000
指標の考え方					
せと市民総ぐるみ防災訓練に多くの人が参加し、地域の防災力向上が実感できる。					
指標 ②	単位	指標値			
メールサービス等 利用者数	人	初期値 (R2)	R3	R4	R5
		5,000	7,000	9,000	11,000
指標の考え方					
災害時における情報伝達手段の拡充により、登録者を増やすことで防災・減災へつなげる。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値 (R2)	R3	R4	R5
指標の考え方					

6. 真に効果のある障害者施策の実施について

本市では、真に効果のある障害者施策の実現に向けて、障害者手当廃止後の取組みとして、瀬戸市自立支援委員会から出された意見を基に、7つの分野（危機管理、就労支援、外出支援、障害児、相談支援、緊急時、権利擁護）における課題解決を図るため、障害特性に応じた課題把握アンケート調査及び意見交換会を実施、障害福祉の増進という視点で、各部連携して事業を精査し、新たな施策を立案しました。

中期事業計画（令和3年度実施計画）の策定と合わせ、令和5年度までに実施する事業を取りまとめました。

分野	項目	内容	事業費（千円） （R3～R5）		担当
			経常経費	投資的経費	
危機管理	避難所の整備	施設のバリアフリー化 【仮設スロープ整備】	0	4,620	危機管理課
	避難所の整備	障害者用トイレの設置 【多目的トイレ整備】 【組立式トランク型自動ラップ式トイレ】	0	102,514	危機管理課
	避難所の整備	福祉避難所の整備 【ホワイトボードの配備】	0	660	危機管理課
	避難所の整備	資器材の備蓄 【障害に対応した備蓄用食料・折り畳み式簡易トイレ他】	13,337	0	危機管理課
	避難所の整備	専用倉庫の設置	0	1,375	危機管理課
	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震診断（補助）の拡充 非木造住宅の耐震診断補助金の拡充	1,419	0	都市計画課
	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震改修費補助金（補助）の拡充	3,600	0	都市計画課
	在宅の安全確保	木造住宅耐震シェルター設置工事費補助事業の拡充	1,500	0	都市計画課
		計	19,856	109,169	
就労支援	就労機会の創出	市役所内における就労機会の創出	3,000	0	人事課
	就労の支援	就労支援事業所までの交通費の一部助成	2,400	0	社会福祉課
		計	5,400	0	
外出支援	利用料金助成	心身障害者交通料金助成の拡充	11,880	0	社会福祉課
		計	11,880	0	

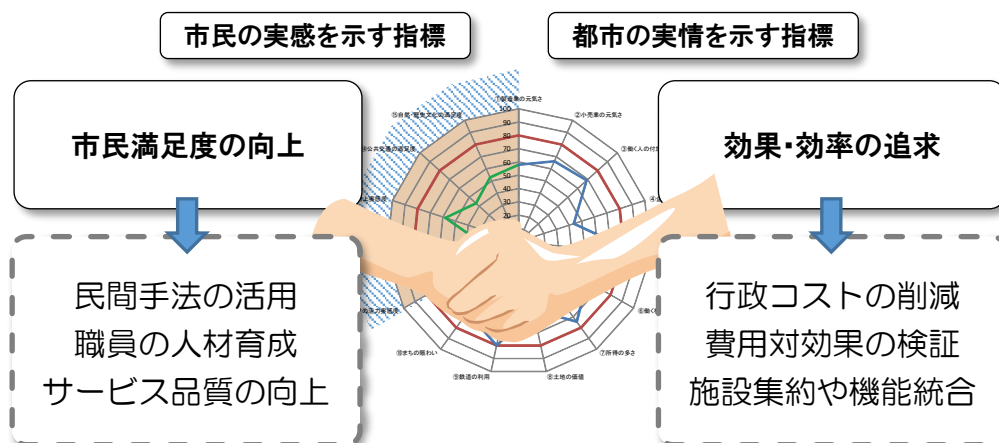
分野	項目	内容	事業費（千円） （R3～R5）		担当
			経常経費	投資的経費	
障害児	障害児保育	障害児保育等の巡回療育支援事業の拡充	1,575	0	児童発達支援センター
	障害児保育	ペアレント・プログラムの実施 （親子支援プログラム事業の充実）	843	0	児童発達支援センター
	医療的ケア児	医療的ケア児の受入	19,225	31,737	児童発達支援センター
	医療的ケア児	協議会の設置	309	0	社会福祉課
	ネットワークの構築	障害児の家族や支援者が情報を共有するシステムの構築	8,840	0	社会福祉課
	就労を必要とする保護者への支援	のぞみ学園での延長療育の実施	1,932	0	児童発達支援センター
	教育環境の整備	小中学校障害児用階段昇降車購入	0	9,900	教育政策課
		計	32,724	41,637	
相談支援	相談機能の充実	モデル地区に障害者相談支援センターを設置	20,588	0	社会福祉課
	相談機能の充実	ネット環境整備による相談方法の充実	1,620	0	社会福祉課
		計	22,208	0	
権利擁護	支援制度の拡充	法人後見人受任制度の拡充	6,000	0	社会福祉課
	障害理解の促進	市民及び事業者に対して障害理解を深める啓発事業の実施/障害理解の協議の場の設置	842	0	社会福祉課
	障害理解の促進	子どもの頃から障害理解を深める機会の創出【学校向け】	120	0	社会福祉課
		計	6,962	0	
緊急時	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業【施設入所】	7,260	0	社会福祉課
	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業【宿泊施設】	9,075	0	社会福祉課
		計	16,335	0	
生活支援	庁舎の整備	ローカウンター窓口への案内パネルの設置	22	0	市民課
	読書のバリアフリー	電子書籍貸出サービス	13,780	0	図書館
	健康な生活習慣の支援	障害者の通所施設における歯科健診の助成	4,680	0	健康課
		計	18,482	0	

3カ年総事業費 合計	133,847	150,806
------------	---------	---------

7. 行政サービスの向上と公共施設等の総合管理

(1) 行政サービスの向上と施策の効果的な推進

中期事業計画（令和3年度実施計画）では、都市像の達成に向けた施策の効果的・効率的な推進と市民サービスの向上を目的として、事務事業の見直しや業務改善に取り組み、行政事務の品質向上を図ります。また、施策の推進に必要な財源の確保や、職員の人材育成などの基盤強化にも取り組み、都市像の達成を目指します。



限られた資源の中で効率的に第6次総合計画を推進していくためには、これまでの集中改革プランに基づく取組みを活かし、継続していくとともに、職員の人材育成や行政事務の品質向上なども徹底しながら、効果的な施策を実施することが求められます。

中期事業計画（令和3年度実施計画）では、次の項目ごとに実施する取組みを掲載しています。

- ・ サービス提供業務の委託の推進
- ・ 歳入強化の取組み
- ・ 民間活力の導入
- ・ 事務改善・適正化の取組み
- ・ 事務事業の整理・再編
- ・ 働き方改革の推進

《サービス提供業務の委託の推進》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
1	<p>公園維持管理業務等の包括的委託</p> <p>《目的・概要》 市内の公園の維持管理について、一括して委託し、効率的運営や運営コストの削減を図ります。 担当部課：建設課</p>	<p>検討</p>		<p>(都市公園等ストック再編検討業務委託の実施)</p>				<p>実施</p>	
<p>《進捗状況》 令和5年度からの実施に向け、令和2年度に基礎調査、課題抽出等のストック再編検討業務委託を行っている。</p>									
<p>《成果・効果又は今後の取組み》 令和2年度のストック再編検討業務委託の結果から、包括管理に適する条件、代表的な公園の整理をしており、令和3年度はこの結果をもとに、管理手法に関する方針案の検討を行う。</p>									
2	<p>道路維持管理業務の包括的委託</p> <p>《目的・概要》 道路維持管理業務について、受付から施行等の対応までを一括して委託し、効率的運営や運営コストの削減を図ります。 担当部課：維持管理課</p>	<p>検討</p>		<p>(包括的民間委託導入可能性の検討)</p>		<p>(包括的民間委託の手法等検討)</p>		<p>実施</p>	
<p>《進捗状況》 包括民間委託の事例収集・整理。 維持管理課所管業務の業務分析、包括民間委託が可能な業務の抽出。</p>									
<p>《成果・効果又は今後の取組み》 包括民間委託可能業務の抽出結果に基づき、委託契約方法や維持管理の実施体制等を検討。</p>									
3	<p>浄水場施設運営業務の委託化</p> <p>《目的・概要》 浄水場施設の運営について、委託化を検討し、水道供給に係るコスト削減を図ります。 担当部課：浄水場管理事務所</p>	<p>検討</p>		<p>実施 (蛇ヶ洞浄水場)</p>					
<p>《進捗状況》 令和元年度に引き続いて蛇ヶ洞浄水場の夜間運転業務を委託した。昼間業務の一部の委託化も検討していく。</p>									
<p>《成果・効果又は今後の取組み》 現時点では、委託による人件費の縮減効果はあった。人件費は上昇傾向にあるため、今後の動向を注視する。</p>									
4	<p>各保育園運営業務の委託化</p> <p>《目的・概要》 各保育園運営業務について、委託の拡大を検討することにより、効率的運営や運営コストの削減を図ります。 担当部課：保育課</p>	<p>検討</p>		<p>(瀬戸市保育所整備・運営計画の策定)</p>					
<p>《進捗状況》 各園の意見を聴取し、園長会等において、問題点、課題等を抽出し、委託化について検討した。 「保育所整備・運営計画（令和2年度～6年度）」の期間においては委託予定はなし。</p>									
<p>《成果・効果又は今後の取組み》 業務のICT化や事務書式等簡素化を推進（効率化）。 行事等の見直し（簡素化）を進める。</p>									

《歳入強化の取組み》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6~	
5	貸館等使用料の適正化 《目的・概要》 貸館等使用料について、消費税率改定や民間賃金上昇などの管理コストの増加を踏まえ、見直し等に関する方針に基づいた見直しを行います。 担当部課：財政課	◆ 検討	● 実施 (消費税率改定)		● 実施 (借用料改定)				
	《進捗状況》 使用料等の見直しについては、令和元年6月に「公の施設の管理運営の見直し等に関する方針」を策定した。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 令和2年度においては、新型コロナにウイルス感染防止策として、使用人数の制限を行っているため、使用料等の見直しの検討を中断しており、今年度の中期事業計画に反映できていない。 しかしながら、令和3年度の指定管理者の更新において、人件費等の上昇による委託料の増額が見込まれており、適切な受益者負担とするため、令和4年度以降の実施に向けて、見直しに取り組む。併せて、休館日や開館時間の検討を行う。								
6	本庁を活用した歳入確保の取組み 《目的・概要》 本庁舎やその敷地を活用し、歳入確保に向けた取組みを検討します。 担当部課：行政課	◆ 検討		● (歳入確保につながる取組みの検討、課題の整理)		● 実施			
	《進捗状況》 令和2年6月に、新型コロナウイルスの影響により売上が減少している市内事業者の支援等を目的に、試行的に市役所本庁舎内の一部をテイクアウト販売スペースとして無償で貸し出しを行った。このノウハウを活用し、他の手法も含め、有償での貸し出しに向けた検討を行った。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 来庁者の利便性と安全を維持した上で歳入確保につながる取組みの検討を進めていく。								
7	斎苑使用料の適正化 《目的・概要》 斎苑使用料について、施設改修費などの維持・管理コストの増加を踏まえた見直しを行います。 担当部課：生活安全課	◆ 検討		● 実施 (火葬炉使用料改定)		令和2年度から実施中			
	《進捗状況》 適正な火葬炉使用料について県内及び近隣市町村の状況を把握するとともに本市斎苑の必要経費を算出し、増加傾向にある市外在住者の使用料を増額するよう令和元年12月に条例改正を行い、周知期間を経て令和2年4月から施行した。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 実施後6か月における利用件数について、使用料の増額改定を起因とする増減は見られず、例年並みの状況で推移していることから、継続的なサービス提供を見据えた適切な受益者負担を実現している。今後、施設の維持管理及び改修を計画的に実施していく。								

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
8	イベント等における負担金等収入の拡大 《目的・概要》 市が主催・参画するイベント等において、企業からの協賛や広告などを通じて負担金等収入の拡大を図り、市費負担の軽減につなげます。また、企業の参画を促進することで事業の活性化を図ります。 担当部課：地域振興部								
	《進捗状況》 市が主催・参画するイベント等における負担金収入等の拡大については、関係団体と協力しながら企業へ働きかけを行っており、負担金に限らず、タイアップ企画等による広告宣伝効果なども踏まえ、経済性の高い多様な参画を促進してきた。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 本年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により、多くのイベント等が中止となった。コロナウイルス収束後は、イベント等への企業の参画の在り方も変容することから、社会情勢を分析したうえで、新たな参画の手法を提案していく必要がある。								
9	ごみの減量・ごみ処理に係る費用負担の適正化 《目的・概要》 ごみの発生抑制やごみ処理費の健全化を図るため、ごみ処理に係る費用負担適正化の検討・実施を行います。 担当部課：環境課								
	《進捗状況》 第1回環境衛生審議会を7月に書面開催にて実施した。会議では、今年度実施する市民への各種啓発活動等の内容につき承認をいただき、現在はその内容に沿った活動を進めている。また、ごみ減量推進会議を7月に2回開催し、ごみ減量推進会議委員の協力を得ながら活動を行っている。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 12月に環境衛生審議会を開催し、今年度実施してきた啓発の進捗を報告することを予定している。ごみ処理に係る費用負担適正化については、3月の環境衛生審議会で答申をいただく予定である。								
10	下水道使用料の見直し 《目的・概要》 下水道使用料について、経営戦略を策定し、収支の見通しを明らかにし、適切な料金体系へと見直しを進めます。 担当部課：下水道課								
	《進捗状況》 令和2年度は、収支の見通しを明らかにすることを目的に、経営戦略の策定を進めている。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 策定した経営戦略に基づき、毎年度の決算状況や一般会計からの繰入金の見通しを踏まえ、社会情勢を考慮しつつ、下水道使用料の適切な料金体系への見直しやその実施時期の検討をしていく。								

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
11	水道料金の見直し 《目的・概要》 水道料金について、純利益(長期前受金戻入を除く。)が構造的に赤字となった場合には、直ちに料金の見直しを行います。 担当部課：水道課		●	→					→
	《進捗状況》 令和元年10月から、消費税率の引き上げに伴う、料金変更を行った。また、令和元年度決算においては、黒字を維持しており、赤字となった場合の料金の見直しは行っていない。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 平成30年度に策定した経営戦略に基づき、純利益が構造的に赤字となった場合には、直ちに料金の見直しに着手することとする。								
12	ふるさと納税制度を活用した歳入の確保 《目的・概要》 ふるさと納税制度を活用し、歳入確保を図るだけでなく、本市の魅力を発信し、本市の取組みに共感を持ち、応援して頂けるよう積極的なシティプロモーションを行います。 担当部課：政策推進課		◆	●	→				
	《進捗状況》 本市の魅力を発信し、本市の取組みへの関心を高めるため、返礼品の拡充及び返礼品要件の見直しを行ったほか積極的にPRを図った。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 ふるさと納税制度を活用した歳入確保にむけて、庁内関係課と連携し、魅力ある返礼品の設定や効果的なPRに取り組む。								

《民間活力の導入》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
13	小学校跡地整備に際してのPPP/PFIによる公共施設等の整備 《目的・概要》 近隣の老朽化施設等の集約・更新を図るとともに、整備・運営に民間資金の活用を検討することによって、経費の削減を図ります。 担当部課：政策推進課		←			●	→		
	《進捗状況》 各地域において廃校に伴う将来活用に向けた協議を行い、うち1校については民間活力の導入を検討するための調査を行った。引き続き、具体的な整備（将来活用）に向けて地域と協議を進める。								
	《成果・効果又は今後の取組み》 将来活用についての議論を進め、各小学校跡地における具体的な整備までのスケジュールの検討を行う。								

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～
14	PFI 優先的検討規程の策定 《目的・概要》 公共施設等総合管理計画を進める上で今後想定される大規模改修・施設更新にあたって、庁内において、PFI 手法の導入を優先的に検討するための規程を策定し、改修・更新に係る経費削減とその後の運営効率化を図ります。 担当部課：政策推進課	◆	●	●	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">令和2年度から施行中</div>			
	《進捗状況》 令和2年7月1日から施行済み	◆	●	●				
	《成果・効果又は今後の取組み》 本規程に基づき、中期事業計画における公共施設等の運営・更新に係る経費削減が行われるよう検討を行う。	◆	●	●				
15	ごみ処理施設運営業務の効率化 《目的・概要》 尾張東部衛生組合におけるごみ処理施設運営業務について、効率的運営や運営コストの削減を図ります。 担当部課：環境課	◆	●		→			
	《進捗状況》 広域化計画策定につき、6月に（一財）日本環境衛生センターと業務委託契約を締結し、計画を作成中である。進捗としては、8月末に尾張東部・尾三地域広域化ブロック協議会幹事会にて骨子案を承認いただき、12月末の完成を目指している。	◆	●		→			
	《成果・効果又は今後の取組み》 12月下旬または1月上旬に今年度2回目となる尾張東部・尾三地域広域化ブロック協議会幹事会を開催し、策定中の計画についての承認を得る予定としている	◆	●		→			
16	Park-PFI の導入 《目的・概要》 市内の公園について、施設を活用して民間事業者による運営を行う「公募設置管理制度(Park-PFI)」の導入を検討し、収入増加や運営コストの削減を図ります。 担当部課：建設課	◆	●		●		●	
	《進捗状況》 令和5年度からの実施に向け基礎調査、サウンディング、課題抽出等のストック再編検討業務委託を行っている。	◆	●		●		●	
	《成果・効果又は今後の取組み》 令和2年度のサウンディングにより、民間側の意向を意見聴取中。令和3年度は、この結果を基に今後の事業実施の可能性を判断し、長期未整備公園及び既存の都市公園等の再編に関する方針案の検討を行う。	◆	●		●		●	
17	街路灯 LED 化 《目的・概要》 市内の街路灯について、一括での LED 化を進め、電気料金の低減や CO ₂ の削減などを図ります。 担当部課：維持管理課	◆	●	●	→			
	《進捗状況》 令和元年度に街路灯の LED 化工事を完了し、令和2年3月から10年間の賃貸借契約を締結。	◆	●	●	→			
	《成果・効果又は今後の取組み》 電気料金の低減や CO ₂ の削減。	◆	●	●	→			

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～
18	<p>下水処理施設運營業務の民間活力の導入検討</p> <p>《目的・概要》</p> <p>下水処理施設について、民間活力の導入を検討し、処理や施設管理に係るコスト削減を図ります。</p> <p>担当部課：浄化センター管理事務所、下水道課</p>	◆ 検討						→
《進捗状況》		包括的民間委託（3期目）の長期継続契約（令和2-4）の履行期間中である。令和2年度は、要求水準を満たす水質が維持されている。						
《成果・効果又は今後の取組み》		包括的民間委託（3期目）の長期継続契約（令和2-4）について、引き続き要求水準が満たされるように適正な履行確認を行う。また、民間活力の導入について、調査・検討していく。						

《事務改善・適正化の取組み》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～
19	<p>債権管理の推進</p> <p>《目的・概要》</p> <p>市が保有する債権の管理について一層の適正化を図り、市民負担の公平性と財政の健全性の確保を図ります。</p> <p>担当部課：財政課</p>	◆ 検討		● 実施				→
《進捗状況》		令和元年度当初予算から、債権管理シートを活用した進行管理を行っている。 また、令和2年度から債権管理条例を施行し、債権管理マニュアルを活用し、適切な債権管理を実施している。						
《成果・効果又は今後の取組み》		統一的な債権管理のルールにより、平成30年度決算において約13億円ある収入未済額を圧縮していくこととしている。令和元年度決算では、下水道事業の企業会計への移行の影響により、前年度より4,600万円増加したものの、全体的には収入未済額の減少ができています。						
20	<p>少年センター事業の見直し</p> <p>《目的・概要》</p> <p>地域との協働・連携により実施している少年の非行防止・補導等の少年センター事業について、子ども総合計画を策定する過程の中で、見直しを実施します。</p> <p>担当部課：子ども未来課</p>	◆ 検討			● 実施			→
《進捗状況》		子ども総合計画策定の過程で青少年健全育成施策全体を検討する中で、果たすべき役割を整理・検討した。 コロナウイルス感染症の懸念がある中、人数を最小限としたり、それぞれの地域で工夫して活動が行われており、継続していく予定。						
《成果・効果又は今後の取組み》		位置づけた役割に基づき、少年センター各支部で事業を展開していく。						

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～
21	RPA 導入による事務の効率化 《目的・概要》 経常的な事務に対し、RPA 導入による事務の効率化について検討します。 担当部課：情報政策課		◆ 検討	● (実証・効果測定)	● 実施			
	《進捗状況》 令和2年度の6月から9月にかけて、人事課と協働で定型2業務（給与明細データ送信業務、時間外集計業務）へのRPA導入実証業務委託を行った。また、職員に対して、人材育成に視点を置いた「RPA操作体験会」及び「RPA導入実証結果報告会」を開催した。							
	《成果・効果又は今後の取組み》 RPAを導入した2業務とも職員の作業時間が削減され、業務の効率化を図ることができた。また、RPAの操作体験会及び結果報告会には、11課36名の多くの職員が主体的に参加した。このため、令和3年度以降は、RPAを導入する担当課を年度毎に拡大し、より一層の業務効率化を図る。							
22	電力調達方法の見直し 《目的・概要》 新電力の導入によるコスト削減について検討します。 担当部課：行政課、教育政策課		◆ 検討		● 実施（行政課）			
	《進捗状況》 【行政課】市役所本庁舎について、経済性のほか、大規模災害時における業務継続に不可欠なライフラインであることを考慮した上で検討を行い、令和3年4月から契約内容を見直す。 【教育政策課】令和2年10月に新電力を導入した。		◆ 検討	● 実施（教育政策課）				
	《成果・効果又は今後の取組み》 【行政課】契約内容を見直すことで、公共施設の維持管理のコスト削減につながる。 【教育政策課】新電力導入により3割程度削減可能となる見込み。今後定期的な見直しを行う。							
23	し尿処理施設老朽化に対する対策 《目的・概要》 クリーンセンターし尿処理施設の老朽化に対する対策として、し尿処理施設の長寿命化を図る。 担当部課：クリーンセンター		◆ 検討					
	《進捗状況》 他の処理施設との共同処理については見送り、施設の長寿命化を図るため中期事業計画を策定し反映させた。							
	《成果・効果又は今後の取組み》 し尿処理施設の長寿命化を図ることにより、修繕コストの削減、し尿処理施設の安全性確保が期待できる。今後は令和7年度までにし尿処理設備の整備を実施する予定である。							

《事務事業の整理・再編》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～
24	各種補助金・負担金制度の総点検 《目的・概要》 各種補助金・負担金制度について、総合的な観点からの見直しを実施します。 担当部課：財政課		 検討		(中期事業計画の策定・反映)	実施		
	《進捗状況》 令和2年度中に補助金見直しに関する基本方針を取りまとめる。							
	《成果・効果又は今後の取組み》 令和3年度に策定する中期事業計画に反映し、令和4年度以降の実施に向けて取り組む。 また、統一的なルールにより運用するため、令和3年度までに補助金等交付規則を制定する。							
25	各種扶助費の総点検 《目的・概要》 各種扶助費について、総合的な観点からの見直しを実施します。 担当部課：社会福祉課、高齢者福祉課、こども未来課	 検討	協議	周知	実施			
	《進捗状況》 真に効果のある障害者施策の実現に向けて、対象者に対するアンケート及び意見交換会等を実施し、課題の把握に努めた。また、課題を解決するための施策について、対象者及び関係機関から意見を伺うとともに、中期事業計画策定において各部連携して施策の立案を行っている。また、その他の扶助費（市単独扶助）については、施策の計画策定及び進行管理に併せて扶助費の在り方について継続して検討を行うこととしている。							
	《成果・効果又は今後の取組み》 障害特性及びライフステージに応じた課題の把握に努め、健康福祉部が所管する施策に留まらず、各部連携して課題解決に向けた施策の立案に取り組むことができたことは大きな成果である。時代のニーズに即した福祉施策の立案及び現状の福祉施策を将来に渡って持続可能な制度として安定的に事業を実施していくために、施策の計画策定及び進行管理に併せ随時見直しを行うこととする。							

《働き方改革の推進》

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～
26	多様な働き方選択の拡大 「仕事と家庭の両立のための職制の見直し」 《目的・概要》 「働き方改革」の一環として、多様な働き方選択の拡大につながる職制改革を実施し、職員が生き生きと働くことのできる環境づくりによって、行政サービスの向上につなげます。 担当部課：人事課	 検討			実施 (業務職(2級上限職)への転任制度)			
	 検討				実施 (期限付降任制度、職制改革)			
	《進捗状況》 働き方選択のニーズ調査結果を踏まえ、任期付職員から業務職（2級上限職）への転任制度創設を検討した。 働き方選択制度（期限付降任制度）及び職制改革については、制度運用などで庁議や職員労働組合との協議を重ねる必要があるため、今年度は次年度実施に向けた課題整理まで行い、その後、制度の実施に向けた検討を行う。							
《成果・効果又は今後の取組み》 働き方選択の拡大により、職員が生き生きと働くことのできる環境づくりを進め、職員の離職防止や優秀な人材の獲得を図り、行政サービス向上につなげる。								

No	取組み/目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6~
27	変則的ワークスケジュールの導入 《目的・概要》 職員が生き生きと働くことのできる環境づくりによって、時間外削減等の財政計画に占める“総労務費”の適正化を図ります。 担当部課：人事課	検討 						
《進捗状況》 平成 30 年度より職員労働組合との協議を経て、一部の部署で「早出遅出出勤」を先行的に実施していたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた職員の勤務体制として、「時差出勤」、「週休日変更」を導入した。								
《成果・効果又は今後の取組み》 実施部署からは、時間外勤務削減や家庭と仕事との両立といった効果だけでなく、所属部署内における協力体制が図られるなどの効果が出ており、引き続き実施することによって、これらの効果の拡大を図る。								

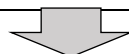
(2) 公共施設等の総合管理

中期事業計画（令和3年度実施計画）における公共施設等の総合管理に関する取組みは、以下のとおりです。第6次瀬戸市総合計画にあわせて策定された「瀬戸市公共施設等総合管理計画」に示された「公共施設等の総量を減らすことで必要経費の縮減を図る一方で、市民サービス水準を保つ」という方針を具体化することとしています。

目的	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等の維持管理に係る必要経費の縮減 市民サービス水準の維持
-----------	---



必要な取組み	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の総量を減らし、長寿命化を図ります。 個別施設の長寿命化計画を策定します。 市民サービス水準を維持するため、公共施設の総量を減らす場合でも、機能を維持します。 新規に公共施設を建設する場合は、施設の統廃合を進め、機能集約を積極的に図ります。 事後保全から予防保全への転換を図ります。
---------------	---



	各施設等が定めた修繕計画等に沿って修繕を行うもの	令和3～5年度事業費
主な実施内容	パルティセと市民交流センター空調設備更新工事等	276,837千円
	本庁舎空調設備更新工事等	376,097千円
	瀬戸蔵つばきホール天井耐震工事等	57,429千円
	瀬戸蔵外壁補修工事等	216,865千円
	文化ホール照明設備改修工事等	210,758千円
	文化交流館空調設備改修工事等	58,750千円
	文化センター空調設備改修工事等	220,990千円
	市民公園修繕工事等	33,965千円
	斎苑火葬炉設備補修工事等	63,250千円
	クリーンセンター基幹改良工事等	435,080千円
	水野在宅福祉センター照明設備更新工事	5,647千円
	福祉保健センター（やすらぎ会館）空調設備更新工事等	328,029千円
	長根小学校校舎大規模改造工事	114,000千円
	水野小学校長寿命化改修工事	484,021千円
	幡山東小学校長寿命化改修工事設計業務委託	350,812千円
	效範小学校長寿命化改修工事設計業務委託	10,439千円
	幡山中学校校舎大規模改造工事	190,000千円
	水無瀬中学校トイレ改修工事	81,279千円
	図書館外壁（陶壁）工事	6,160千円

主な実施内容	施設使用等にあたり支障が生じていることから、必要最低限の修繕を行うもの	令和3～5年度事業費
	新世紀工芸館下水道切替工事等	2,600千円
	水野在宅福祉センター排煙オペレーター修繕	256千円
	アートチャイルドケア瀬戸南山保育園園庭改修工事	7,931千円
	消防分団詰所サイレン改修工事	3,617千円
	消防南分署施設整備工事	5,060千円
	図書館下水道敷設工事	13,200千円
	施設の集約や機能強化を図るための整備を行うもの	令和3～5年度事業費
	小学校跡地整備事業	87,000千円
	市民公園テニスコートLED化工事等	109,563千円
消防新庁舎整備用土地購入費	399,741千円	
図書館受電盤交換及び照明LED化工事等	24,586千円	
インフラ資産の長寿命化によって将来の更新に係る経費削減を図るもの	令和3～5年度事業費	
道路修繕工事	958,058千円	
道路及び側溝修繕、歩道リフレッシュ工事	232,000千円	
橋りょう補修工事・橋りょう耐震工事・舗装整備工事	961,100千円	

8. 中期事業計画の主要事業

都市像 1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

事業名	事業費(千円) (3ヵ年)	主な関連施策		担当課
<政策1>地域産業の振興と人材の活躍促進				
U I J ターン就業・創業移住支援金	3,000	①-1c	①-1f、①-2b	産業政策課
信用保証料補助金	69,000	①-1d	①-1c、①-2c、①-2d	ものづくり商業振興課
中小企業者事業資金利子補給補助金	3,900	①-1d	①-1c、①-2c、①-2d	ものづくり商業振興課
商業団体等事業費補助金	20,800	①-1d	①-2a、①-2c、①-2d	ものづくり商業振興課
道の駅管理運営	42,499	①-1e	①-3a、①-3b	産業政策課
<政策3>地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開				
陶祖まつり協賛	3,900	①-3a	③-5e	まるっとミュージアム課
せともの祭協賛	39,297	①-3a	③-5e	まるっとミュージアム課
ノベルティ・こども創造館管理運営	33,824	①-3a	①-3c、③-5d	ものづくり商業振興課
<政策4>誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり				
女性活躍・男女共同参画推進	4,586	①-4c	①-1c、①-1f、①-2b、 ②-2b、②-3g、②-4d、 ③-3g、③-4k	まちづくり協働課
<政策5>市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備				
道路橋りょう予防保全	961,100	①-5b	①-5a	維持管理課
用排水路整備	139,281	①-5b	①-1e	維持管理課
ため池整備	32,400	①-5b	①-1e	維持管理課
農道整備	39,116	①-5b	①-1e	維持管理課
瀬戸川文化プロムナード市街地整備	9,000	①-5b	①-3c、①-5c、②-5f	建設課
景観形成助成金	3,000	①-5c	①-3c	都市計画課
デジタルシティ推進	21,213	①-5h	②-4b	情報政策課

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策		担当課
<政策1>ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援				
妊産婦・乳児健康診査	282,447	②-1b	②-1c、③-1c	健康課
子ども医療費支給	1,811,800	②-1c	②-1d、②-1i	国保年金課
母子・父子家庭等医療費支給	195,492	②-1c	②-1i、②-1k	国保年金課
乳幼児健康診査 (3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	24,447	②-1c	③-1c	健康課
こんにちは赤ちゃん訪問	2,678	②-1c	②-1d	健康課
病児保育	55,076	②-1d		こども未来課
民間保育所入所	3,890,242	②-1d	①-4a	保育課
地域型保育給付	263,754	②-1d	①-4a	保育課
施設型給付	111,425	②-1d	①-4a	保育課
保育所管理運営	678,496	②-1d	①-4a、②-1e	保育課
公立保育所運営	554,781	②-1d	①-4a	保育課
私立幼稚園授業料等軽減補助金	1,302,558	②-1d	①-4a	保育課
子育て支援施設等利用補助金	66,456	②-1d	①-4a	保育課
各園施設整備	21,600	②-1d	①-4a	保育課
保育所食育推進	334	②-1e	①-4a、②-1c、②-3g	保育課
発達支援室管理運営	21,152	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	児童発達支援センター
のぞみ学園管理運営	46,787	②-1g	②-1f、②-1h、②-1i、 ②-3d、②-3g	児童発達支援センター
障害児相談支援	38,880	②-1g	②-1f、②-1h、②-3d、 ②-3g	児童発達支援センター
せとっ子ファミリー交流館管理運営	12,060	②-1i	②-1d、②-3b、②-3g	こども未来課
児童館管理運営	6,850	②-1i	②-1d、②-3b、②-3g	こども未来課
プレイルーム運営	43,197	②-1i	②-3b、②-3g	こども未来課
児童扶養手当支給	1,040,293	②-1i	②-1k	こども未来課
児童手当支給	5,692,448	②-1i	②-1k	こども未来課
母子家庭等自立支援給付金支給	16,281	②-1k		こども未来課
学習支援	5,175	②-1k	②-2c	社会福祉課
<政策2>瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現				
せと・まるっとキャリア教育推進	12,000	②-2a	①-1f	教育政策課
小中学校適正配置	4,527	②-2b	①-4b、②-1f、②-2c、 ②-3f	教育政策課
地域未来塾	4,500	②-2c	②-2d、②-3f	学校教育課
体育施設整備	14,599	②-2j	②-1i、②-3g、③-1a、 ③-5a、③-5c	スポーツ課
<政策3>多世代が子育てに関わることのできるまちづくり				
異年齢交流	903	②-3b	①-4a、②-1d、②-3e	保育課
育児講座	582	②-3e	②-1d、②-3b、②-3g	こども未来課
<政策5>都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承				
都市緑化推進事業補助金	30,000	②-5f		建設課
環境基本計画推進	1,858	②-5g	③-4a、③-4k	環境課
オオサンショウウオ保護	1,368	②-5g	③-5d	文化課
排水路維持	194,475	②-5i	①-5b、③-4b、③-4i	維持管理課
河川環境整備	129,000	②-5i	①-5b、③-4b、③-4i	維持管理課

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策		担当課
河川・排水路整備	419,460	②-5i	①-5b	建設課
空家等対策	3,117	①-2d	①-2e、②-4c、②-4d	都市計画課
水道老朽管布設替【水道事業会計】	1,393,100	②-5h		水道課
西部処理区管渠整備【下水道事業会計】	2,496,700	②-5j	②-5g	下水道課
水野処理区管渠整備【下水道事業会計】	49,200	②-5j	②-5g	下水道課
西部浄化センター整備【下水道事業会計】	1,543,500	②-5j	②-5g	下水道課

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

事業名	事業費(千円) (3ヵ年)	主な関連施策		担当課
<政策1>誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり				
予防接種	1,089,538	③-1a	②-1c	健康課
休日診療	20,085	③-1a		健康課
障害者医療費支給	679,761	③-1a		国保年金課
精神障害者医療費支給	359,541	③-1a		国保年金課
後期高齢者医療費支給	4,999,698	③-1a	③-1b、③-1c、③-1d	国保年金課
後期高齢者福祉医療費支給	1,076,830	③-1a		国保年金課
訪問指導	2,173	③-1b	①-4f、③-1a	健康課
肝炎ウイルス検診	17,868	③-1c	③-1a	健康課
歯科健康診査	2,970	③-1c	③-1a	健康課
<政策2>高齢者が生きがいを持って活躍し、支え合いにより、安心して暮らせるまちづくり				
地域リハビリテーション活動支援	4,014	③-2a	③-1a	高齢者福祉課
地域医療介護総合確保基金事業費補助金	41,300	③-2a		高齢者福祉課
高齢者福祉計画・介護保険事業計画	5,500	③-2d		高齢者福祉課
地域福祉ボランティア活動助成金	1,000	③-2c	③-3e	社会福祉課
<政策3>誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり				
交通料金助成	75,000	③-3a	②-1g、②-1h、③-3c	社会福祉課
障害者地域移行支援	1,050	③-3a		社会福祉課
障害者相談支援	81,900	③-3a	②-1g、②-1h、③-3b	社会福祉課
地域交流センター管理運営	133,812	③-3d	③-3e、③-3h、③-5a	まちづくり協働課
自立相談支援	1,077	③-3g	①-2f、①-4e	社会福祉課
住居確保給付	51,948	③-3g	①-2f、①-4e	社会福祉課
就労準備支援	1,152	③-3g	①-2f、①-4e	社会福祉課
一時生活支援	180	③-3g	①-2f、①-4e	社会福祉課
市民公益活動促進	26,666	③-3h	①-2a、②-3h、③-2c、③-3c、 ③-3d、③-3e、③-4k、③-5f	まちづくり協働課
<政策4>地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり				
資源ごみ分別処理	1,265,920	③-4c		環境課
環境美化促進対策	4,368	③-4c	③-4b、③-3d	環境課
ごみ処理施設建設対策	3,000	③-4e	③-4c	環境課
消防装備整備	432,213	③-4h		消防課
消防水利整備	62,134	③-4h	行政-b	消防課
消防・救急装備管理	149,496	③-4h	③-4g	消防課
消防団装備管理	131,250	③-4h	③-4i	消防課
防災資機材購入	13,966	③-4i		危機管理課
民間建築物耐震化促進補助金	51,420	③-4i		都市計画課
民間木造住宅耐震診断	4,257	③-4i		都市計画課
防犯カメラ設置費補助金	3,000	③-4j		生活安全課
防犯灯設置費補助金	20,139	③-4j		生活安全課
防犯灯電気料金補助金	59,202	③-4j		生活安全課
交通安全施設等設置	131,517	①-5b	③-4j	維持管理課
<政策5>誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり				
地区公民館事業運営委託	102,006	③-5a	③-3d、③-3e、③-3h	まちづくり協働課
大学コンソーシアムせと負担金	11,580	③-5a	①-3b、①-3e、②-1j、②-1k ②-2a、②-2j、③-5b	まちづくり協働課
図書館施設整備	43,946	③-5b	③-5a	図書館

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
創造都市推進	621	③-5d	文化課
市内遺跡発掘調査	7,284	③-5d	文化課
瀬戸市文化振興財団補助金	266,500	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e	文化課

行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
政策推進	8,603	行政-a	政策推進課
職員研修	19,488	行政-c	人事課
人事管理	154,143	行政-c	人事課
市税徴収	93,458	行政-e	税務課
個人番号カード活用	23,298	行政-d	市民課

